



国際ロータリー第2510地区・DISTRICT 2510 of ROTARY INTERNATIONAL

2002-2003 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.2

ガバナー月信

8月号
August

2002-2003年度ガバナー GOVERNOR 小林 博 KOBAYASHI HIROSHI

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目北海道医師会館6F 電話 011-219-2510 Fax 011-222-1526 E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp
Odori-West 6, Ishikai Bldg. 6F, Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0042 Japan Tel.81-11-219-2510 Fax.81-11-222-1526
E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp



会員増強はどう進めるか？

— 楽しく有意義な例会を演出することから



小林 博

今月はロータリーの会員増強月間である。会員の数が増えれば嬉しいし、減れば寂しい。我々の地区では会員減少の傾向にあるが、世界的にみれば減少の歯止めはかかり、昨年のRI会長リチャード・キングさんの会員増強のための「グローバルクエスト」は成功裡に進んだようである。

ただ、会員増強の言葉だけがあまり強調されると、会員の間に反発の声が出てくるのも当然かもしれない。日本に期待するRI会長は毎年訪日し、バストガバナーを主体とするロータリー研究会で講演する。その際会員増強とロータリー財団への寄附がとくに強調される。会員増強の理由を十分議論することなく増強、増強という、質ではなく量だけでいいのかといった誤解が先走りしてしまう。要するに金がほしいために会員を増強せよというふうにも聞こえかねない。

声高の会員増強論の背景には、会員減はロータリーという組織の衰退につながるとの危機感があるのかもしれない。でも、極論はさておき、ここはやはり会員相互の議論と認識の深まりが必要であろう。言うまでもないことだが数は力であり、当然会員増強によって親睦の輪が広がるだけでなく、そこから生ずる財政的経済的余裕はその地域社会に対するより大きな貢献につながるであろう。ロータリアンの望む奉仕もより望む形で出来る。会員増は力の源泉として、やはり必要不可欠なのである。

会員増強は具体的にどう進めたら良いのだろうか？ 会員増強はただ人に声をかけ誘うだけではいけない。せっかく入会しても退会していく人が多いのでは意味がない。その歯止めはまずは自らのクラブを楽しく有意義なものにすることではないか。そうすれば退会者も減り、また入会希望者も増えてくることは確かである。

第12グループのガバナー補佐川田憲秀さん（白老RC）から聞いた話だが、カナダのあるクラブを訪問したときニコニコは担当の人が読み上げるのではなくニコニコを提案した本人が語ることで非常に和やかでいい雰囲気であったとの話を伺った。一寸したアイデアでクラブは楽しくなるものである。

「急がば廻れ」、会員増強はクラブ例会の魅力づくりから始まる、そのための名案は他にもいろいろあるであろう。地区のみんなが工夫し行動してみようではないか。

目次

ガバナーレター	小林 博	2	ロータリアンの喫煙	19
会員増強および拡大月間について	竹原 巖	3	向笠広沢元RI会長 友人に感謝！	19
地区委員会活動計画		4	ロータリーQ&A	20
地区組織図について		11	地区活動紹介	家庭奉仕委員会・社会奉仕委員会・国際親善奨学金委員会
子どもから教わる…ビチャイ・ラタクルRI会長の2つの話		11	クラブ活動紹介…余市RC・苫小牧東RC・札幌はまなすRC	22
2004～2005年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い		12	GSE派遣締め切り迫る	23
文庫通信		12	会員の声…佐々木敦・相馬哲也・阿部 弘・宮田昭一・川田憲秀・神部洋史	24
バルセロナ国際大会報告 …柏倉 慎・西岡憲廣・大田すみ子		13	事務所だより	27
米山記念奨学生紹介		15	掲示板	27
2002秋キャンプ	青少年交換委員会	16	地区大会のご案内	28
社会奉仕に関する情報交換会	社会奉仕委員会	16	表紙顔写真紹介	28
第6回障害者世界会議（DPI）を支援しましょう		16	8・9月地区カレンダー	29
ガバナー事務所が身近になりました	塚原房樹	17		
ガバナー日記		18		
ガバナー補佐会議		19		

会員増強および拡大月間について

8月は「会員増強および拡大月間」に定められております。会員増強には二つの方法が考えられます。一つはクラブ内部の拡大のため会員数を増やすクラブ内の会員増強であり、二つ目はクラブの存在しない地域に新しいクラブを作るクラブ拡大です。

このうち、二つ目の新クラブ結成によるクラブ拡大は、スポンサークラブの中によほど新クラブ結成への熱気と行動力がないと、そして、クラブとしての意思の統一がないと、成就是困難です。クラブとして大変なエネルギーも必要ですので、おいそれと手をつけることが出来ません、一方、クラブの会員増強は、クラブを構成する会員が、それぞれ自分の知り合いを誘うことによって可能です。会員個人の熱意と行動力があれば会員を増やすことが出来ます。

どのような組織もいかなる企業も、新しいメンバーの加入がなければ、高齢化しやがては衰退して行くことは、あらゆる社会に見られることです。

RIが特別月間を指定し、増強に努めるのは、ロータリーにとり、またクラブにとっても会員増強がいかに大切であるかのあらわれだと思えます。

1905年の初期のロータリーには、会員同志の商取引や親睦を深めるという意識だけで奉仕の概念はなく、1906年ドナルド・カーターが入会した頃より「世のため、人のため、奉仕をしよう」ということで奉仕がロータリーにとり入れられることになりました。

奉仕を考えるクラブならば多くの人達に入会を勧め、またシカゴ市だけでなく他の都市にもクラブを作るべきだということになり、クラブの拡大が実行されるようになりました。

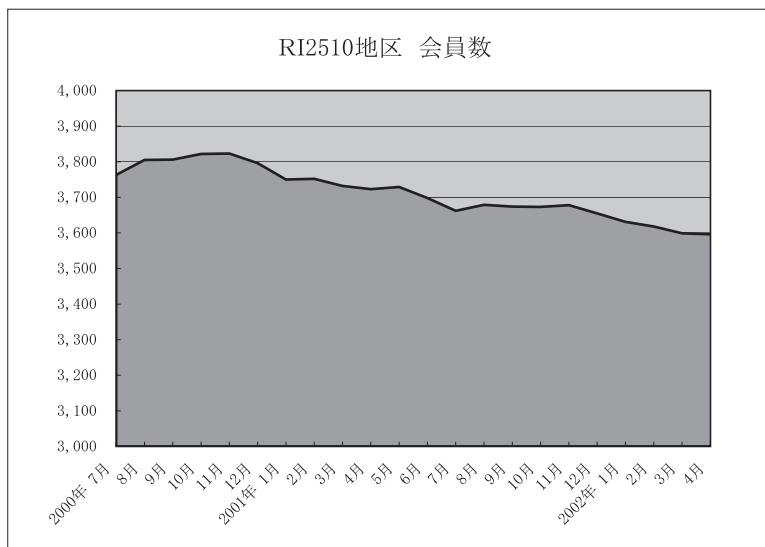
以来、ロータリーの奉仕と増強・拡大は表裏一体をなし発展を続けてきました。しかし近年、表に示されているように会員の減少傾向は歯止めがかからず、憂慮すべき事態といわざるを得ません。

昨年のRIの規約改正により、同一業種より最大5名の会員の入会が可能になりました。会員の同業者の中から、ロータリアンにふさわしい人を推薦し、そしてクラブの職業分類表の未重点分野を見なおすことにより新たな会員の確保が出来るはずです。会員一人ひとりが増強の重要性を理解し、これに取り組む必要があると思われま

(編集委員長 竹原 巖)

RI2510地区 会員数変遷

年月	会員数
2000年 7月	3,763 人
8月	3,805 人
9月	3,806 人
10月	3,822 人
11月	3,823 人
12月	3,796 人
2001年 1月	3,750 人
2月	3,752 人
3月	3,732 人
4月	3,723 人
5月	3,729 人
6月	3,698 人
7月	3,662 人
8月	3,679 人
9月	3,674 人
10月	3,673 人
11月	3,678 人
12月	3,655 人
2002年 1月	3,631 人
2月	3,618 人
3月	3,599 人
4月	3,596 人



会員数は減少傾向にあります。

意義深い言葉

クラブで会員が増え、会員が辞めないのには多くの理由があります。最も重要なものは、適格な会員を慎重に選ぶことで、これによって、新会員が長期にわたり、ロータリアンであり続けます。

—ベニト・チウチニ、イタリア、ミラノ北ロータリー・クラブ、RI会員組織コーディネーター

地 | 区 | 委 | 員 | 会 | 活 | 動 | 計 | 画

オン・ツー・ブリスベン委員会



委員長
遠藤正之(札幌幌南PG)

委員
大阪 忠(札幌大通公園)
佐々木仁志(札幌幌南)

94回 国際大会開催地Brisbaneへ

明年6月に国際大会が開かれるオーストラリア・ブリスベンはクィーンズランド州の州都で人口約150万。オーストラリア第3の都市・常夏の亜熱帯性気候に恵まれたサンシャインキャピタル。町の中心は大きく蛇行して流れるブリスベン川に囲まれるように広がっている町です。

今回の大会の詳細は未だ発表されていないが2003年6月1日(日)~4日(水)と決定している。

当2510地区では92回サンアントニオ大会以来所謂「北海道ナイト」を設定し開催地でのゆかりの人達と大会に参加した地区ロータリアンとの交流の一夜の会を催しており、本年もパルセロナ大会で多くの会員・家族の参加をみ、年々もり上がりをみせている。

明年も大会前夜の5月31日(土)にこの様な会を催したいと考えております。

オーストラリアクィーンズランド州からは当地区に多くの留学生との交換がおこなわれれば、その家族ホストファミリー等、又2500地区の有志の方々参加による新しい形の「北海道ナイトオンブリスベン」を模索しております。

日本と時差1時間のブリスベン。久しぶりでアジアから出たビチャイ・ラタクル会長のもとに開かれる大会に一人でも多くの会員・ご家族の参加を望んでおります。

尚、詳細については判り次第お知らせします。

拡大委員会



委員長
伊藤長英(苫小牧北PG)

委員
森本 正夫(札幌西北PG)
遠藤 正之(札幌幌南PG)
石垣 博美(札幌西PG)

昨年度設立された「札幌大通公園RC」に続いて、現在進行中の「札幌セントラルRC」が間もなく誕生しそうです。2002・7・12現在、漸く20名の会員名簿が完成し、新クラブ認証の手続きに入るところです。関係各位のご努力に対し深く敬意を表する次第です。小林ガバナーの手により認証状伝達式が行われる日が待ち遠しいところです。

ロータリー創立(1905年)の頃の世相を考える時、現在のよに不況の時代こそ、ロータリーのように思いやりと助け合いの精神で奉仕する団体が必要とされるのではないのでしょうか。組織を生き生きとさせるには常に新しい血の導入が必要であり、細胞と同じように分裂が必要です。新しい血は増強であり、分裂は拡大です。

ガバナー補佐の皆さん、クラブ会長の皆さん、今回の札幌のような拡大を考えるか、或いはグループ内の地域でRCの無い市町にクラブを創設するか、どちらでも結構ですので積極的な対応をお願い致します。

クラブ奉仕委員会



委員長
神代利臣(札幌幌南)

委員
近藤 良一(札幌モーニング)
金子 隆(札幌手箱)

過去3年間地区クラブ奉仕委員会委員として名を連ねてきたが、地区の委員会としての活動はほとんど無かったように思われる。そこで今年度は少し具体的な活動を展開したいと考え、以下のごとき活動を計画した。

1. 各クラブから信頼され、クラブの役に立つ委員会となるべく、歴代の地区クラブ奉仕委員長にも協力を仰ぎ、具体的な活動を模索する。
2. 地区大会時またはその前夜に、クラブ奉仕委員長会議を開催する。
3. 地区協議会のクラブ奉仕部門を企画・実施する。

職業奉仕委員会



委員長
富岡公治(札幌西北)

委員
金子 均(札幌幌南)
夏井坂信幸(札幌南)
高田 潔(留 萌)
森居 清(岩見沢)

第1 活動方針

- 1 職業奉仕活動に熱心なラタクルRI会長及び小林博ガバナーの方針に従い、ロータリーの根幹ともいべき職業奉仕の理念及び実践の普及に努める。
- 2 地区内各クラブ及び会員個人に職業奉仕の理念に合致した具体的な活動計画を企画するよう奨励する。

第2 活動計画

- 1 地区委員会においてロータリー創立以来の職業奉仕理念の誕生及びその後の経過と現状に対する勉強会を熱心に取り組む。
- 2 10月の職業奉仕月間を中心として地区内クラブから卓話の要請があった場合、地区委員会により分担して派遣実施する。
- 3 地区レベル、国際レベルの展望を持ちながら2年前から研究し、取り組んでいる「ロータリー・ボランティア・プログラム」を奨励研究し、実践活動についても推進する。
- 4 10月の職業奉仕月間については、2項の事項のみならず、広く職業奉仕理念の普及広報に取り組み実施する。
- 5 地区委員会としても、地区内クラブ及び会員に具体的な職業奉仕活動例を紹介し援助し、各クラブの職業奉仕活動が活発になるよう努力する。
- 6 地区職業奉仕委員会として具体的な職業奉仕活動を企画実施する。

地 区 委 員 会 活 動 計 画

社会奉仕委員会



委員長
対木正文(札幌西)

委 員
杉江俊太郎(小樽)
中野 亮(函館北)
菅原剛太郎(滝川)
菊地 芳彦(苫小牧北)

地区社会奉仕委員会は下記の事業を予定しております。各クラブの積極的な参加と協力をお願いいたします。

社会の成熟化、経済状況の悪化など種々の理由から、子供達を取り巻く環境は私たちが考える以上に悪く、また、潜在化しております。子供たちの目線で考え、家庭崩壊の問題、児童虐待の問題を含めた教育問題に取り組みたいと考えております。具体的には、ロータリアンとその関係者と市民参加のシンポジウムを開催し問題点を整理し、ロータリークラブがその問題点に対して積極的に関与し、他の団体と共に子供達を支援する奉仕活動をするものです。市民にロータリーの奉仕活動を知ってもらう機会にもなります。

また、7月から9月にかけて地区内5カ所(滝川、札幌、余市、苫小牧、函館を予定)でクラブ社会奉仕委員長さんを対象とした『社会奉仕に関する情報交換会』をグループ合同で開催します。主旨は、年度始めに他のクラブの活動を知ることにより、地域社会が真に求めている奉仕活動を幅広く模索し、活動のマンネリ化を防ぐと共に、地域と一体となったロータリー活動を社会に知ってもらうことにあります。また、会員数や予算の関係で実施が難しい事業に関してはグループ内での調整をはかる機会にもなります。多くのクラブが参加し情報交換するとともに、クラブ間の親睦を深めていただければと願っております。

家庭奉仕委員会



委員長
和田壬三(札幌南)

委 員
長谷川美栄子(札幌大通公園)
大場 公孝(上磯)
高下 泰三(札幌西)
水野 正純(新札幌)

当委員会は、世界のロータリークラブの中でもおそらく初めて新設された委員会であります。私を含め、4人の委員全員が未知の活動を手探りでしかもかなりの速さで行わなければなりません。

目的は、ロータリアンに家庭奉仕について認識していただきできれば、一歩でも実践していただくことだろうと思います。

当面は、書物や映画、演劇などを通して、家族の絆や夫婦のあり方などについて学ぶことから始めたいのですが、並行して、会議も月一回程度の頻度で開催します。会議には地区の社会奉仕委員会の委員の方は全員出席いただくことになっていますが、それ以外のどなたでも参加していただけるようオープンにしますし、映画も書物も演劇も情報が入り次第月信を通じて皆様に通知したいと思います。

国際奉仕委員会



委員長
青木功喜(札幌東)

委 員
土倉 裕之(札幌東)
植田 英隆(札幌)
金井 重博(札幌南)

小林GNの強い希望で青少年交換は新世代に移り、従来の世界社会奉仕と親睦活動(従来の趣味、職業別親睦)に加えて友情交換委員会が新設された。各委員会の活動は上記各委員会の活動計画書を参照されたい。

2510地区の各クラブの国際奉仕は各クラブの規模、従来からの伝統があり、国際奉仕の活動が、地区委員会構成のごとく判然と区別されていないのが現状である。すなわち財団、米山、青少年交換が国際奉仕に含まれ、予算化され、また委員会構成も単純でない。この現実を良く理解し、地区の縦の組織にこだわらず、国際奉仕と関係する事には、地区委員会としても積極的に関わって行きたい。地区外としても本年同様アジアにおけるPresidential congressには参加して、その情報を地区の方々にはガバナー月信をとおして還元し、またGolden Wheelの抄訳を継続したい。

世界社会奉仕(WCS)委員会



委員長
土倉裕之(札幌東)

委 員
若原 秀明(札幌東)
光銭 健三(上磯)
神部 絢子(滝川)
土屋 孝人(苫小牧北)
板垣 宏志(小樽)
木村 芳江(札幌北)

WCS委員会は相手の見える支援ということでアジアの国々の支援を行って行きたいと考えております。また、同じ社会奉仕を目標としている地区社会奉仕委員会と合同プロジェクトを推進していきたいと考えております。

基本的には2001～2002年度と同じプロジェクトを引き継ぎます。

- 1 未使用テレカ・書き損じ葉書の回収
- 2 勉強会(グループ・各クラブでの卓話)
- 3 スリランカ病院ベッド・マットレス寄贈
- 4 タイ(ノンカイ地区)飲料水施設設置
- 5 タイ(ノンカイ地区)中学学費援助
- 6 タイ(バンコク)バベナ基金支援
- 7 ミャンマー医療活動支援(開眼運動他)
- 8 車椅子寄付プロジェクト
- 9 カンボジア支援
- 10 地区社会奉仕委員会との合同プロジェクト
- 11 その他緊急の災害援助

地 | 区 | 委 | 員 | 会 | 活 | 動 | 計 | 画

親睦活動委員会



委員長
植田英隆(札幌RC)

委員
高薄 浩志(札幌)
徳中 征之(札幌南)
灰野 篁(札幌北)
高島 英寿(札幌南)
加藤 直樹(七飯)

今2002—2003年度の委員会活動につきましては、以下の点を重点として行っていく予定とします。

- (1) 2510地区として親睦活動の情報交流など、動き流れがつかんでいけるようにしていく。
- (2) ロータリー国際ヨット同好会あるいはゴルフ同好会などの具体的活動を行っていることの情報提供を行っていく
- (3) 地区同好会などの必要なデータ整理を検討する。

友情交換委員会



委員長
金井重博(札幌南)

委員
阿部 功一(札幌東)
大野 重昭(札幌)
日下 健三(恵庭)

1. 友情交換の事業
 - ①クラブ対クラブの姉妹・友好関係を深める(現状調査)
 - ②地区対地区交流
 - ③外国に詳しいロータリアンの国別グループ登録
2. 国際大会における日本人のための朝食会、北海道ナイト
3. 友情交換委員会の開催
4. 国際奉仕委員会への協力
5. 財団、米山、新世代、青少年交換委員会との横の連絡

ロータリー財団委員会



委員長
森本正夫(札幌西北PG)

委員
若狭 吉範(札幌北)
土橋 信男(札幌南)
山名 善久(札幌南)
鍋谷 操子(函館東)
伏木 忠了(札幌西)

小林年度ではビチャイ・ラタクルRI会長とガバナーの方針に沿って寄付額25万ドルを達成したいので、皆様には特段のご協力をお願いしたい。具体的な活動については、財団の各委員会と協力して進めたいと考えている。特にGSE委員会での交流、およびロシアからの財団奨学生2名受け入れが予定されているので、皆様のご協力をお願いする次第である。

財団増進委員会



委員長
若狭吉範(札幌北)

委員
大星 孝幸(札幌南)
佐藤 宏(札幌北)
大村 孝男(千歳)

4月に開催された地区協議会の分科会、ロータリー財団部門で発表されている小林ガバナー年度の当地区年次寄付の目標額は、米貨25万ドルとなって居ります。同時に発表されたことはシェアシステムが変更になり、DDF60、WF40の比率がDDF50、WF50の比率に変わりました。このことは3年後の2510地区の活動資金に係る問題だけに目標が低くなる事を手ばなしで喜ぶ駅にも参りません。

不景気、会員数減少、為替レートの問題等、難問が山積している中、今年度も地区内各クラブさんに不安を抱きながら自己申告をお願い致しました。結果として6月6日現在の自己申告をして戴いた寄付合計額は279,750ドルとなって居り、各クラブの会長、幹事さん、又直接担当責任者のロータリー財団委員長さんの強力なご支援、ご協力に対し心から感謝申し上げる次第でございます。

今後とも設定して戴いた目標額達成のために、ご支援宜しくお願い申し上げます。

地 区 委 員 会 活 動 計 画

財団国際親善奨学金委員会



委員長
土橋信男(札幌南)

委員
丹羽 祐而(札幌手稲)
戸部アナマリア
(札幌はまなす)
関堂 勝幸(札幌東)
松下 文芳(江別西)
瀧川 哲夫(札幌手稲)
高橋 麗秋(札幌北)

以下の活動を計画しています。

- 2003-04年度国際親善奨学生の選考とオリエンテーション
7月から8月に面接と書類審査により10名の奨学生を選考し、選考後オリエンテーションをします。奨学生の種類と奨学金の金額は以下のとおりです。
3か月奨学生(奨学金12,000ドル)5名 6か月奨学生(同19,000ドル)3名
1年奨学生(奨学金25,000ドル)2名 2年奨学生(同24,000ドル)3名
- 2002-03年度ロシアからの国際親善奨学生の受け入れ
7月中旬から約3カ月の期間を以下の2名を日本語の研修のために受け入れる。
日本語の研修はIAYで行う。学生を受け入れるホストクラブは以下のとおり。
リュウバ・イグリナ(サハリン総合大学2年生) 札幌モーニングクラブ
アリーサ・コワレンコ(同4年生) 札幌真駒内クラブ
- 2004-05年度国際親善奨学生の募集
募集要項の決定後、ポスター作成、各クラブや大学その他関係機関への通知など。

研究グループ交換(GSE)委員会



委員長
山名善久(札幌南)

委員
武藤 順(札幌西)
岡崎 芳明(小樽南)
高橋 宏(札幌清田)
金坂 和正(札幌真駒内)
山内 浩資(札幌南)
井上 勝一(札幌北)
小林 敏夫(函館)
片見 怜子(小樽銭函)
戸部 謙一(札幌西)

活動計画

- 受け入れ
2002-03年度は、RI3830地区からのGSEチームを受け入れることになっております。
2002年10月16日～11月20日の35日間。(2510地区大会参加)
3830地区は、フィリピン、マニラ市の南部。
- 派遣
2003-04年度にRI3830地区へ派遣が決定しております。
2004年2月18日～3月24日です。
団員募集は、2002年5月に公募予定。
選考試験は、9月を予定しております。(2510地区大会参加)
今まで、GSEプログラムは単年度で受入と派遣を実施してきました。ところが、2002-03年度(次年度)からは一方の地区が最初の年にチームを派遣し、相手の地区が2年目にチームを派遣するように、国際ロータリー財団管理委員会で決定されました。
これからは、2年度にまたがり一つのプログラムを実施することになります。
- 将来のGSEプログラム相手地区との情報交換
GSEプログラムの実施に当たっては、相手地区を選択し、交渉し、合意することが必要になってきます。
当年度は3年後のGSEプログラムを実施するための相手地区を選定する予定です。
- GSEプログラムの報告書作成
今までは、受け入れ・派遣の報告書を1冊にまとめていましたが、事業が2年にまたがりますので、当年度は受入の報告書を作成することになります。

財団学友委員会



委員長
鍋谷操子(函館東)

委員
橋本 信夫(札幌西)
山崎 晴嘉(札幌西北)
桃井 康夫(札幌清田)
神谷 英光(札幌真駒内)
中島 勉(札幌南)

財団学友会が設立されて、満1年以上経過致しました。今年度は財団学友会の存在が地区内の各クラブに認知され、活用されるように支援を続けていきたいと考えております。

- 委員会の目標
1) 財団学友会の活動に対する助言と支援。2) 財団学友のロータリー活動への参加促進とクラブの財団学友への理解推進。
3) 財団学友会の広報。
- 委員会活動計画
1) 委員会の開催：年間4回の委員会を開催する。第1回：7月、第2回：10月、第3回：2月、第4回：6月 2) 財団学友会の例会への参加。3) 財団学友会総会への参加。4) 財団学友名簿の追補作業。5) 財団学友会への顧問ロータリアンの推薦。6) 財団学友会賛助会員の賛助金拠出を推進。7) 学友ニューズレター発行の支援。8) 財団学友の地区大会への参加推進。9) 婦国学友報告会の開催。

財団補助金委員会



委員長
伏木忠了(札幌西)

委員
服部 隆志(千歳)
浅野 元広(札幌西)

財団補助金委員会は新しい委員会であるため、地区内にその存在と役割や各ロータリークラブとの関連等が知られていないと思われる。補助金委員会の仕事はロータリー財団からの助成金について、各クラブへの情報の提供と財団への補助申請のお手伝いをするにあり、地区社会奉仕委員会や地区世界奉仕委員会とご相談の上、各クラブから補助金の申請を出していただけるようPRに努めます。

地域補助金は、地域社会援助プログラム、同額補助金、ポリオ・プラス・パートナー、新人道的補助金、世界社会奉仕助成金等々、色々、有りますが、今年度は地域社会援助プログラム(CAP)と世界社会奉仕(WCS)に重点を置くようお勧めしたいと思っております。

ロータリー財団の目標は人道的、教育的文化交流プログラムに補助金を授与することによって、世界の人々に理解と友情関係を増進していくことですから、財団への補助金申請が活発になるよう活動いたします。

地 | 区 | 委 | 員 | 会 | 活 | 動 | 計 | 画

新世代委員会



委員長
奥貫一之(札幌東)

委員
細川 好弘(静内)
中塚 力(岩見沢)
清水 慧子(長沼)
宮崎 善昭(札幌西)
鎌田 慎司(札幌北)

「考え方の基本」

ロータリアンの横のつながりを通じて奉仕をするプロジェクトの一つとして新世代に取り組む機会が得られる奉仕活動委員会です。

新世代関連各委員会が協力して相互理解を深め、奉仕事業や各種研修活動を通じて共に相集い友情を深めることが推進できる貴重な役目を果たしたいと考えております。

「具体的な展開方針」

◎継続事業予定

- ①ライラセミナーの実施
(シニアクラス、ジュニアクラス共に9月開催2回に分ける)
- ②札幌国際スキーマラソンへの参加
(2003年2月9日実施)
- ③新世代によるパネルディスカッション
(2003年5月頃・札幌以外で開催予定)

◎新しい活動予定

- ①交換留学生とインターアクターの交流奨励
- ②帰国留学生のローターアクトクラブへの入会奨励
- ③ローターアクトクラブ卒業生のロータークラブ入会奨励
- ④ローターアクターと財団奨学生、米山奨学生、学友の交流奨励

◎RI世界大会へ交換留学生の招聘計画

2003年6月にオーストラリアのブリスベンに於いて開催予定のRI世界大会に、かつてのオーストラリアよりの交換留学生達を招き、ロータリアン、ホストファミリーと感激の再会をしようとする計画です。ロータリアンの皆様、奥様を連れてかつての娘、息子たちに逢いに行き“家庭に慈愛の種をまきませんか？”(5月31日(土)閉会式当日予定)

インターアクト委員会



委員長
細川好弘(静内)

委員
堀田 昌資(札幌東)
仲屋 成裕(岩見沢)
光銭 裕二(函館五稜郭)
古野 重幸(札幌)
佐藤 嘉高(札幌モニング)

新世代の若いエネルギーと共に「慈愛の種を播きましょう」活動方針

青少年との共同奉仕プロジェクトを通じて新世代奉仕活動が組み込まれることによって、ロータリアン側の熱意と関心が理解され、ロータリアンとしての貴重な役目を果たすこととなります。『ここは青春です』と語る小林博ガバナーは『地域社会も含めて新世代にロータリーの素晴らしい種を播き育ててほしい』と提言されました。地区内インターアクトクラブのユニークな活動と連携を組みながら、地区内全71ロータークラブでの新世代活動が活性化される事を目指します。

活動計画

- 1、海外研修―国際理解を深めるために
期 日 2002年8月1日(木)～5日(月)
- 2、「RYLA」企画、開催一語り合い、理解し合い、学び合う(Jグループ)
期 日 2002年9月7日(土)8日(日)泊2日
- 3、インターアクト年次大会―独創的なアイデアを活用して
期 日 2003年6月予定
- 4、世界インターアクト週間祝賀行事、祝賀表彰の奨励
―新世代のボランティアを学ぼう
期 日 11月5日を含む週(11月4日～10日)
- 5、地区委員会開催―顧問教師と共に連携を
※顧問会議 随時開催。

ローターアクト委員会



委員長
中塚 力(岩見沢)

委員
今井 義憲(函館東)
柳 孝一(札幌南)
宇戸 啓隆(赤平)
小川 進(岩見沢)
渋谷 賢治(深川)

活動計画

本年度地区ローターアクト委員会は、小林ガバナーの指導のもと、R.I会長のテーマを尊重し、提唱ロータークラブ会長並びに提唱クラブ、ローターアクト委員会と連携を保ち、地区内ローターアクトクラブの活発な活動と活性化を図る為会員増強に努め、更に新クラブ設立、休止クラブの復活に努力する事を目標とします。

《重点目標》

【地区行事への参加協力】

1. ローターアクト地区年次大会への参加
2. ローターアクト地区協議会への参加
3. 新世代委員会行事への参加
4. アクトクラブ主催セミナーへの参加
5. 海外研修への参加
6. ローター地区年次大会への参加

【クラブ運営に関する要望】

1. 会員増強とクラブ強化対策
2. RA委員会メンバーの指導力強化
3. RCとRACとの合同例会の実施
4. 提唱クラブとの共同事業の実施

【その他】

1. 休止中のクラブへの復活の働きかけ
2. 未提唱クラブへの新クラブ誕生働きかけ
3. 北海道RA交流会の発展
4. 提唱クラブ委員長会議は年4回程度開催

青少年交換委員会



委員長
清水慧子(長沼)

委員
玉木 弘孝(札幌北)
長澤 昇司(札幌東)
渡邊 哲則(札幌手稲)
加藤 康夫(札幌南)
渡邊 葉子(札幌西北)
藤野 明信(函館北)
目黒 幸隆(余市)
山内 哲郎(上磯)
馬場 信吾(北広島)
坂口 達也(千歳セントラル)

2510地区の青少年交換プログラムは、新しく始める台湾との交換を含めアメリカ、カナダ、オーストラリア、メキシコ、フィンランドの6カ国12地区と短期のスイス、アメリカの2地区である。同じ数だけ派遣しているのに、インバウンド(来日学生)、アウトバウンド(派遣学生)を合わせて年間約30名の学生を扱っている。選考試験に始まり、オリエンテーション、送り出し、来日学生の受入を含め切れ目なく1年間が過ぎていく。例えば一人の派遣候補生を送り出す迄には、書類を整え派遣するまで相当の時間と労力を費やす。来日学生も然りである。来日学生に関しては、直接お世話を頂くクラブなりホストファミリーのご苦勞は推察するに余りある。それでも、従来、英語圏が主流を占めていたが、メキシコが加わり、台湾がスタートとすると、青少年交換事業にも幅が出て楽しみである。従来のROTEXを交えたキャンプ、或いはホームページを開設する等、青少年独自のプログラムづくりに積極的に取り組みたいと思う。

地 区 委 員 会 活 動 計 画

ライラ委員会



委員長
宮崎善昭(札幌西)

委員
山本 雅昭(苫小牧北)
山田 信一(砂 川)
荒木麻美子(余 市)
鹿野 文男(函館亀田)
クリステンセン・トキル
(札幌南)

今年度のセミナーは、ジュニアクラスとシニアクラスの日程を分けました。

ジュニアクラスは、9/7～8に札幌NTTセミナーセンターで、石川淑子氏(矯正施設相談員)の基調講演、シニアクラスは9/21～22JR研修センターで宮崎幸雄氏(米山奨学会記念財団常務理事)の基調講演を中心に学びを深め、若い仲間の親睦と交流を図る予定です。

今年度のテーマは「共生」で、私たちの中にある老若男女、思想、宗教、民族、文化、障害者などによるさまざまな差異や区別をどのように考え、どんな方法で共存して生きていくのかを考えてみたいと思います。

新世代委員、米山奨学生・学友、財団奨学生・学友、交換留学関係者並びに青少年活動の関心をお持ちのロータリアンの参加も大歓迎です。

米山記念奨学委員会



委員長
戸井敏夫(札幌南)

委員
黒田 秀雄(室蘭東)
中山 裕視(札幌真駒内)
武田利兵衛(札幌南)
村上 恒明(札幌南)
内野 司(砂 川)

(活動計画)

ロータリーの奉仕の精神に基づき国際理解と親善に寄与する米山記念奨学制度の地区内における発展を期し、下記の活動を行う。

1. 米山記念奨学制度への理解を深めていただくための広報活動を行い、特別寄付金の推進を図る。
2. 10月の米山月間を中心として、地区内クラブを訪問して、卓話を行う。
3. 次年度米山奨学生の面接試験を実施する。また併せて地区内クラブに新規奨学生のカウンセラー委嘱のお願いをする。
4. 米山奨学生懇談会など奨学生相互間及び奨学生とカウンセラーとの親睦を深め、絆を強める行事や会合を実施する。
5. 米山学友委員会と連携し、奨学期間終了者の学友会への入会を推進する。

(行事予定)

委員会の開催

第1回	2002年10月26日(土)
第2回	2003年 2月22日(土)
第3回	2003年 5月17日(土)

米山奨学生懇談会	2002年10月26日(土)
米山奨学生選考試験事前打合せ会	2003年 2月 1日(土)
米山奨学生選考試験	2003年 2月 2日(日)
期間終了米山奨学生歓送会	2003年 2月22日(土)
新規米山奨学生オリエンテーション	2003年 5月17日(土)
地区米山セミナー	2003年 4月

米山学友委員会



委員長
見延庄三郎(小樽南)

委員
高橋 紀幸(札幌あけぼの)
笠原 昇一(札幌東)
工藤 徹也(札幌西北)
野沢 幸平(岩 内)
齋田 義孝(小樽南)

[I] 米山委員会の目的

米山学友会活動への支援及びこれに関連する事業を目的とする

[II] 委員会の活動計画

- ①米山学友会の活動に対する支援
(イ) 米山学友の現状調査と学友会名簿の追補作業
(ロ) 米山学友会総会(及び総会以外の定例会)への参加支援
(ハ) 米山学友会役員との情報交換及び学友会への支援内容協議
- (二) 米山学友会賛助会員の賛助金拠出を推進
- ②米山学友のロータリー活動への参加促進
(イ) 米山学友の地区大会その他ロータリーの諸活動への参加推進
(ロ) 財団学友会との合同シンポジウムの開催
(ハ) 米山奨学委員会との合同委員会の開催・共同事業の推進
- (二) 他地区の学友会との交流

③広報宣伝活動

学友会だより(北海道)の発行他

* 米山記念奨学委員会・ロータリー財団奨学・ロータリー財団学友会等と連携をとりながら活動の深度を深める

広報委員会



委員長
城木浩一(札幌北)

委員
丸山 淳士(札幌真駒内)
木村 照男(千 歳)
小林 俊之(札幌北)

【広報の目的】善いことをして言いふらすのは偽善と言われます。「慈愛の種を播こう」とする今日、以上のことを十分心得た上で、それでも私達は人類への奉仕を広げるため、広報によってロータリーの旗色を鮮明にします。「町の片隅の活動」から「ポリオを駆逐する世界的運動」まで、周囲の理解と共感を得ることを目的とします。

上記の目的を達成するため、次の事業を行います。

【報道機関との関係を強化する事業】より効果的な広報を模索するため、報道関係者との会合をもちます。

【クラブプロジェクトの連絡体制】プロジェクトは、各クラブが地元報道機関を通じて広報します。地区広報委員会でもこれら年次及び継続プロジェクトの情報を集め、事例集を作りたい。このために情報関連委員会と横の連携をとり、情報の収集に努めます。

その他、上記の事業を達成するために、随時、奉仕の理想を鼓舞成します。

地 | 区 | 委 | 員 | 会 | 活 | 動 | 計 | 画

情報委員会



委員長
亀井敏清(函館)

委員
廣川 雄一(札幌)
長谷川振一(札幌東)
大淵 勝敏(小樽南)
中島 健(滝川)
滝本 繁(札幌手稲)

地区情報委員会は、地区内クラブ情報委員会が最も効果的にその目的を遂行されることを目的とします。

情報伝達の方法として、インターネットによるコミュニケーションが図られており、その利便性は認められ絶大な効果を果たしております。

その中で当委員会は地区IT委員会と連携を持ち発信するロータリーのあらゆる情報を提供し、地区内クラブ運営と会員のロータリー理解に寄与することに務めます。

特に情報委員会では情報伝達の方法として各クラブに対し卓話又は勉強会に参加し、直接対話による情報伝達を図ります。

改正された規定並びに手続要覧の解釈の差違によって、クラブ運営に支障の来たさないように規定並びに手続要覧の本旨を解説したいと考えております。

IC委員会



委員長
山田信夫(苫小牧北)

委員
野田 富夫(滝川)
光銭 健三(上磯)
廣瀬 保男(小樽南)
丸山 雄一(函館)

1. メールマガジンの配信

RI、RJW(ロータリー・ジャパン・ウェブ)などからインターネットを介して流通する情報および地区内の情報を、速やかにガバナーはじめ地区内のみなさんに直接電子メールで配信する。また、インターネット・コミュニケーションの傷害となるコンピュータウイルスに関する対策情報なども合わせて配信する。

他にホームページでバックナンバーのページを開設する。

2. インターネット活用の普及促進

経済性、迅速性、利便性などに優れた情報交換の一手段としてのインターネットの理解と普及に努める。特に、グループ、クラブの活動に対し積極的に協力する。

また、ホームページ、メーリングリストなどインターネット活用研究と事例調査を実施する。

3. IT化支援

次の項目について資料、情報の提供などの支援をする。

- ①ホームページ開設(作り方、各種マーク、テーマロゴ配信など)
- ②メーリングリスト(メールの相互一括配信)の構築

ロータリーの友(雑誌)委員会



委員長
佐藤 公(札幌北)

委員
斎藤 元護(札幌南)
山名 善久(札幌南)
坂井 治(千歳セントラル)

新設の機会に本来なら「雑誌委員会」とするところを、「ロータリーの友」委員会という名称に致しました。

活動方針

1. 会員に7月号よりモデルチェンジした「ロータリーの友」をいかに親しんで読んでいただくか。
2. 2510地区内のクラブに「雑誌委員会」を「ロータリー委員会」名に改称していただくようにPR活動する(年度内から改称できれば最善)
3. 地区内の雑誌(ロータリーの友)委員会委員長との情報交換、交流を図る。

具体的には

1. 各クラブ内の会員にアンケートを実施する。その結果を4月の雑誌月間に発表する。
2. 地区内の「雑誌委員長名簿」を作成する。
3. 月信を大いに活用し当委員会の活動内容を発信する。「ロータリーの友委員会便り」などのコーナーをレギュラー化できれば最善。
4. 小林ガバナーとの情報交換を密にし、地区活動内容を雑誌「ロータリーの友」への記事投稿を促進する。
5. 当委員会委員同士の交流と情報交換を図り、友好を深める。

文献資料室



委員長
塚原房樹(札幌東)

委員
小田切房之(札幌東)
舩田 雅彦(札幌南)
佐々木 敦(札幌真駒内)
藤森 敏昭(札幌モニング)
篠島 弘(滝川)

ロータリーの世界もいまやインターネットは不可欠となりました。そこで地区文献資料室は昨年より『RI2510地区』というドメインを取得して、地区のホームページを継続管理することになりました。したがって今年もガバナーのページを中心に地区委員会の活動計画とその進捗状況を掲載、また地区内各クラブの現況・ニュースをタイムリーで紹介してまいります。

今年度の重点目標

- 1 地区のIT化促進のため地区のWebサイトをPRしてアクセス数を増やす。
- 2 地区のドメインを主として、サブドメインアドレスを利用した各クラブのホームページの作成に協力する。
- 3 文献図書貸し出しのPR 例会プログラムのビデオ資料のPR。
- 4 ロータリー文献資料の拡充と資料の分類・整理 在庫の確認。

地区の組織図は、今年度、内容的にも、外見上でも、大きく変わりました。

内容の変更点は、(1) 新しく、100周年記念、IC、雑誌、家庭奉仕、友情交換、ライラ、米山学友の各委員会が設けられたこと、(2) 青少年交換委員会が、国際奉仕委員会の下から新世代委員会の下に移ったこと、(3) 趣味職業別親睦活動委員会が親睦活動委員会に名称変更されたこと、です。

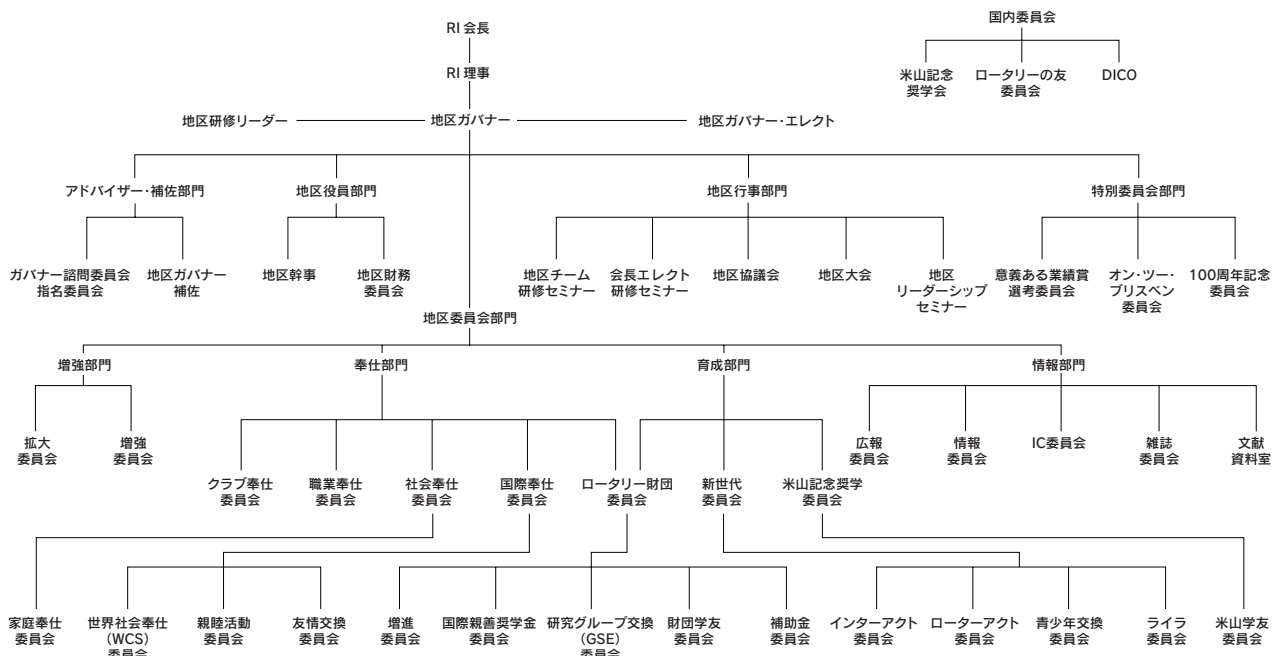
外見上の変更点は、(1) 地区選出の国内委員会委員を、地区とは切り離して図の右上に纏めたこと、(2) それ以外は、「地区ガバナー」を中心にして、上部に「RI会長と日本選出のRI理事」、左に「地区研修リーダー」、右に「地区ガバナー・エレクト」を配し、下部に、他のすべてを、「アドバイザー・補佐」「地区役員」「地区行事」「特別委員会」「地区委

員会」の5部門に整理して配置したこと、です。

「地区委員会部門」では、14の親委員会をその性格に従って、さらに、「増強」「奉仕」「育成」「情報」の4つのサブ部門に分類して、横一列に並べました。なお、ロータリー財団委員会は、奉仕と育成の両方の性格を持っているため、両者の中間に配しました。

また、14の小委員会を親委員会の下に、やはり横一列に並べました。

昨年までの組織図と比べて、少し見やすくなったと思います。しかし、これは今年度の一応の結論であって、異論もあることでしょう。次年度には一層改良された組織図が作られることを期待しています。



子どもから教わる—— ビチャイ・ラタクルRI会長の2つの話

ビチャイ・ラタクルRI会長は国際協議会（2002年1月27日-2月3日、アナハイム）の挨拶のなかで次のようなエピソードを紹介した。

「自分はある日曜日、身寄りのない子ども達に付き添うようにロータリーのクラブ会長から誘われ、嫌々ながら行くことになった。厭だなど思いながら、特に目に付いた一人の子が何となく気に入らなかった。ところがみんなが海岸に行って一日を過ごしているうちにその子が自分のところに来て離れなくなっていた。困ったなあと思っているうちに気づいたことはこの子供は身寄りが無くて、自分を父親代わりに私を慕っていたんだ。夜になってその子はずい自分の足にまわりつくようにして、『あなたが私のお父さん

だったらいいな』と言う少年の声を聞いて、自分がロータリーアンとして人様のお役に立てたことの大切さを感じた」と。

また次のようなエピソードを紹介した。
ビチャイ・ラタクルさんは政治家で、各地方をトラックに乗ってマイクを握り遊説して歩くわけだが、夜になってある辺鄙な町について、もう声もからからになった。沢山の聴衆の中から一番前にいた少年がサトウキビの入った袋包みを持ってきて「おじさん喉が渇いたでしょう。これを食べたら、喉の渇きがとれるでしょう」と言って差し出してくれた。ビチャイ・ラタクルさんは何とやさしい子だろう。この子は他人を思う心、ロータリーの心を知っている、と感激したと。

2004～2005年度

ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い

2004～2005年度地区ガバナー・ノミネー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、10月10日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書をもってご推薦ください。

尚、地区ガバナー・ノミネー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

地区ガバナー 小林 博
地区ガバナー指名委員長 伊藤長英

参 考

- 国際ロータリー細則第13条（ガバナーの指名と選挙）
- 国際ロータリー第2510地区、地区ガバナー指名委員会規定（1998～1999年度地区年次大会決議第9号）

文庫通信

178号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万8千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

興味ある文献から

- ◎「私の宣言」 アーサー・フレデリック・シェルドン（1911年8月23日全米ロータリークラブ連合会議事録：田中毅PG邦訳）4p
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「三つの山脈 ロータリーの百年」 津田 進 千曲川 R. C. 2002 40p
[申込先：千曲川R. C. FAX (0267) 86-5925]
- ◎「ロータリーの奉仕の意義」 坂田元記 1988 8p
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「自問自答の採点表」 D. 365 1971 3p
（「職業奉仕の勘どころ」より抜粋）
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「奉仕の理想探求語録集」 長崎東R. C. 2002 60p
[申込先：長崎東R. C. FAX (095) 821-5857]
- ◎「良き市民とは……その心得十カ條」 伊藤次郎左衛門 編輯 — 21p
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「我が国の福祉」 寛仁親王殿下 2002 9p (D. 2590地区大会講演)
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「本当に可愛がるとは」 川嶋 優 2002 9p (D. 2710地区大会講演)
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「小学校でお話する「ロータリーの綱領」[ロータリーの目的]」 佐藤千壽 2001 1p (ロータリーの友)
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「我々は、青少年のために何が出来るか？」 津田健三 2002 6p (D.2500地区大会講演)
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 <http://www.rotary.bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

バルセロナ国際大会 報告

柏倉 慎 (札幌清田RC)

2002年6月22日から、30日まで、バルセロナ、マドリード、アムステルダム、に行きまして。何せヨーロッパに行くのは、初めてなもので、戸惑いもありました。7時間の時差にはすぐ慣れて、23日にはスペイン、バルセロナでのロータリーの国際大会に出席しました。国際大会では、全世界の人がそろい、色とりどりの国旗が、掲げられ、言語も、英語、フランス語、スペイン語、日本語、の通訳がなされていました。会場には、数え切れないくらいのロータリアンが集まり、大きなスクリーンに、キング会長の姿が写し出されていました。バルセロナと言えぱなんといっても、アントニオガウディーの建築物でしょう。一番有名なのが、Sagrada



国際大会の会場(オリンピック会場)には35℃の気温の中2万人が集まった。

familia churchです。今現在も建築中で新しい部分と古い部分がありました。またPark Güllと呼ばれるガウディー公園は、ガウディーの建物や、作品でいっぱいでした。その色彩感覚とどぎもを抜く外観には、バルセロナという町の歴史が感じられました。次に行ったマドリードの町は、300万人の首都で、大都会でした。ここでも歴史が脈づいており、王宮や闘牛場が印象的でした。次に行ったのが、トレドの要塞都市、とアランフェス宮殿です。そして最後にヨーロッパの中心オランダの首都アムステルダムで、観光を楽しみました。まさに国際都市で、すべての国の人に会ったと言っても過言ではないでしょう。運河と風車の国、自由が満ち溢れている国でした。また是非もういちど行きたいと思いたくなる旅行でした。



開会式前のアトラクションには、伝統芸能の竹馬人形が大勢でした。

西岡憲廣 (札幌西北RC)

6月21日(金) 森本地区オンツアーバルセロナ委員長、小川委員長はじめ20名が新千歳空港から成田へ、22日(土) 成田からアムステルダム、マドリード経由でバルセロナに到着しました。聞くところによればスペインではゼネストのため、あらゆる交通機関はストップしているという情報が入っていましたが、他のグループの中には後から聞いたところによれば、ロンドン、パリ、アムステルダム、フランクフルトで一泊された方、マドリードまではたどり着いたものの、長時間バスに揺られて、バルセロナに着いた方もおられたようです。空港には、ロータリー関係の出迎えはもちろん、それらしき掲示もありませんでした。



リチャード・キング会長より世界のロータリアンへの長時間に及ぶ強烈なメッセージ。

大会会場は、スペイン広場から南の広大な丘陵地帯に散在しており、登り詰めたモンジュイックの丘にあるパラオ サント ホルデイのドームが本会議場です。この丘に登る百メートル以上にもものぼる階段の両側には、屋外エスカレーターが設置されています。大会場入口の左側の建物が「登録会場」、右側が「友愛の家」になっています。ただし今までの大会と違って、「登録会場」の中に「ロータリー親睦グループ・ブース」と「ワークショップ・ブース」があり、「友愛の家」の中に「友愛の広場」以外に「RI財団ブース」や「物品販売ブース」があり、更に「ブリスベン国際大会」のブースは「友愛の家」に、「関西国際大会」のブースは「登録会場」にあるという、極めて判りにくい設営でした。

昨年度は70近くもあった「ロータリー親睦グループ・ブー



2510地区からの参加者は国際交流もさりげなくそれなりの理解でした。

ス」は、僅か22しかありませんでした。常連となっている「ROTI」「ICUFR」「ヨット」「アマチュア無線」ブースがありました。

6月23日(日) インターコンチネンタル・ホテルの地下で朝7時より恒例の日本朝食会が開かれました。630名の日本人ロータリアンが参加、ゲストとして参加したラタクル会長エレクト、マジアベ会長ノミニー、ジアイ財団管理委員長からメッセージが述べられましたが、肝心のキング会長の姿が見えませんでした。

4時半から、ドームで開会式が開催されました。それに先立って郷土芸能やアクロバットやダンスのパレードが会場を練り歩きました。

開会式は型どおりの加盟国国旗入場で始まり、キング会長は、スピーチの中で、NGOとしてのロータリーの活動の重要性について触れ、この一年間のロータリーの活動を収録した「人類が私たちの仕事」のビデオが上映されました。開会式の最後に、喜劇俳優ジェリー・ルイス氏にロータリー栄誉賞が贈られ、これに対するギャグ入りの短い謝辞が、ルイス氏より述べられました。夜には北海道ナイトが開催され、岩城ガバナー、森本PGはじめ49名が参加し、親睦を深めました。

6月24日(月) 大会2日目の本会議は、ドクターマン元RI会長より「ロータリーの公共的イメージと来るべき100周年」というスピーチがありました。引き続いて、例年の型どおり、RI元会長、RI会長、RI理事の家族紹介がありました。

RI会長とケネス・ボイドRI会員増強執行委員長から、グローバル・クエスト賞の発表があり、受賞した地区ガバナーとクラブ会長に記念品として地球儀が贈られました。なお、本年度の会員増強は72,500名とのことです。



北海道ナイトは森本委員長のごあいさつで始まり71名の出席で、親睦の輪がスペインで広がりました。

「登録会場」に設けられた「2004年関西国際大会」ブースを訪れる日本人の数も少なく、マジアベ会長ノミニー(関西国際大会開催時のRI会長は、関西大会では全期間大会参加をするようにと要請していたようです。6月25日(火)10時より本会議が開かれ、エド・フタ事務総長よりRIの現況報告に引き続いて、RI会長賞の表彰がありました。会員増強やロータリーの公共的イメージ高揚に貢献したとして、2470、5000、7930、9430地区のガバナーと4つのクラブ会長が表彰されました。残念ながら日本は入っていませんでした。

車椅子財団のケン・ベリング会長のスピーチと、同財団の活動がビデオで紹介され、寄贈を受けた30数カ国の国旗をつけた赤い車椅子が舞台を埋め尽くしました。

次いで役員選挙があり、03—04年度ガバナー、03—05年度

の理事と共に、ナイジェリアのジョナサン・マジアベ氏が2003—04年度RI会長に決定しました。同氏は受諾演説の中で、「私が住んでいる国からロータリー会長が出ることなど考えたことはありませんでした。これはポール・ハリスがザ・ロータリアン誌に書いた、人種差別廃止を証明するものであります」と述べました。

この日のハイライトは、前ソビエト大統領、ミカエル・ゴルバチョフ氏のスピーチでした。現在ロシアには70以上のロータリークラブができています。ゴルバチョフ氏の功績を称えて、キング会長から国際ロータリー奉仕賞が贈られました。



岩城ガバナーの最後の公式会とか、大変お疲れさまでした。

午後からは、青少年を対象としたインターアクト国際大会、ロータリーアクト国際大会、ライラ国際大会、青少年交換学生国際大会、ロータリアンを対象とした会員増強、リーダーシップ研修、ロータリーの公共イメージ、クラブおよび地区の改善、失明回避のワークショップが、時間をずらしながら、それぞれ別の会場で同時進行しました。

6月26日(水)ラタクル会長エレクトのスピーチがあり、会員増強や財団寄付にはほとんど触れず、「ロータリー運動の原点を考えよう」「bottom-upの重要性」「職業分類に基づいた職業奉仕の必要性」「職業倫理の高揚」「人類愛」についての精神性の高い内容でありました。

ロータリー国際理解と平和賞が、小麦の品種改良によって世界の飢餓対策に貢献した1970年のノーベル平和賞受賞者、ノーマン・ボーローク氏に贈られ、同氏の講演と共に、その活躍を記録したビデオが上映されました。それに引き続いて、アナン国連事務総長夫人のボランティアに関するスピーチが行われました。

ポール・ハリス・フェロー昼食会の後、昨日同様に青少年関係全部門の国際大会と、ロータリアンを対象とした財団情報、国際問題研究のためのロータリー・センター、ポリオ撲滅、資金開発に関するワークショップが同時開催されました。

閉会式では型どおりのセレモニーが続きましたが、最後にキング会長が閉会の辞を述べたあと夫人と共に歌い、幕を閉じました。

ホスト委員会発表によれば、大会参加国は146カ国。登録者数19,000名(内アメリカ5,663名、日本1,577名、スペイン767名)となっていますが、最終的なものではありません。

以上、国際大会の状況を資料にもとづいてまとめました。

[写真提供は大田すみ子(札幌北RC)]

米山記念奨学生 紹介

2002-2003年度



氏名	ムンガンバケン 孟根巴根
国籍	中国
大学・課程学年	北大・修士2
専攻	法学政治学
世話クラブ名	札幌大通公園



氏名	ラトナケ・ナリン・プラサナ
国籍	スリランカ
大学・課程学年	北大・博士3
専攻	地球惑星科学
世話クラブ名	札幌西北



氏名	ツンスオウ 曾頌文
国籍	台湾
大学・課程学年	北大・博士3
専攻	生物資源生産学
世話クラブ名	札幌モーニング



氏名	フー・トゥー・アン
国籍	ベトナム
大学・課程学年	小樽商大・学部4
専攻	経済
世話クラブ名	小樽南



氏名	オウカイエン 王海燕
国籍	中国
大学・課程学年	北大・博士2
専攻	人間システム科学
世話クラブ名	札幌



氏名	オウリン 王麟
国籍	中国
大学・課程学年	室蘭工大・修士2
専攻	材料物性工学
世話クラブ名	室蘭東



氏名	アクデステ ルステム・ムスタファ
国籍	トルコ
大学・課程学年	北大・修士2
専攻	経済システム
世話クラブ名	札幌東



氏名	ソウジュン 曹淑娟
国籍	中国
大学・課程学年	室蘭工大・修士2
専攻	機械システム工学
世話クラブ名	室蘭



氏名	チョデン・ヒシ
国籍	ネパール
大学・課程学年	道工大・学部4
専攻	電気工学
世話クラブ名	札幌あけぼの



氏名	サイレイ 崔玲
国籍	中国
大学・課程学年	教育大・修士2
専攻	教科教育
世話クラブ名	函館



氏名	ホウエイ 房穎
国籍	中国
大学・課程学年	北大・修士2
専攻	国際広報メディア
世話クラブ名	札幌真駒内



氏名	ヘジャジ・ラド・ヘサメディン
国籍	イラン
大学・課程学年	札幌大・医博4
専攻	皮膚科
世話クラブ名	札幌西



氏名	キムセウォン 金世殷
国籍	韓国
大学・課程学年	北大・博士3
専攻	化学
世話クラブ名	札幌東



氏名	コウセイホン 高在弘
国籍	韓国
大学・課程学年	北大・獣博3
専攻	獣医学
世話クラブ名	札幌



氏名	リーナイユエン 李乃元
国籍	台湾
大学・課程学年	北大・博士3
専攻	生物資源生産学
世話クラブ名	札幌南



氏名	イヨンエ 李英愛
国籍	韓国
大学・課程学年	学園大・博士2
専攻	日本文化
世話クラブ名	札幌南



氏名	リーコウバイ 李紅梅
国籍	中国
大学・課程学年	北大・医博3
専攻	生体機能学
世話クラブ名	札幌北



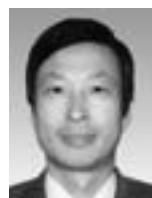
氏名	ローメンユー 羅敏耀
国籍	マレーシア
大学・課程学年	札幌大・修士2
専攻	経営学
世話クラブ名	札幌南



氏名	オウウン 王云
国籍	中国
大学・課程学年	北星大・修士2
専攻	経済学
世話クラブ名	新札幌



氏名	シルー 西茹
国籍	中国
大学・課程学年	北大・修士2
専攻	国際広報メディア
世話クラブ名	札幌清田



氏名	チョウショウキチ 趙松吉
国籍	中国
大学・課程学年	北大・医博4
専攻	高次診断治療学
世話クラブ名	札幌手稲



氏名	アハマド・ジャン
国籍	アフガニスタン
大学・課程学年	北大・博士4
専攻	システム情報
世話クラブ名	札幌はまなす

2002年度の地区米山奨学生は、本年2月3日に選考試験を行い、大学推薦による50名の応募者の中から18名の新規採用者を決定いたしました。これに前年よりの継続者3名とクラブ米山奨学生1名を加えた合計22名が今年度の地区米山奨学生です。

いずれも高い志を持った真面目で優秀な海外よりの留学生です。地区内行事にも積極的に参加しますので、ロータリアン各位の暖かいご理解とご支援をお願いいたします。

2002 秋キャンプ NISEKO in ROTARY

交換留学生と派遣候補学生、クラブ関係者及びホストファミリーを囲んで、国際交流、文化交流を深め語り合い、楽しいひとときを過ごしたいと考えこのキャンプを企画致しました。

このキャンプでは、来年出発予定の派遣候補学生のオリエンテーションも含んでおります（オリエンテーションの出席は候補学生の義務です）。ホストファミリーの負担軽減と、

クラブ関係者やロータリアン、家族の参加でよりいっそうの親睦を深めていただき、青少年交換事業の素晴らしさを知っていただければ幸いに思います。

ROTEX（帰国した派遣学生）も加わって思い出話に耳を傾けよう。

皆さんの御参加をお待ちしております。

日時 平成14年9月7日(土)～8日(日)

場所 『ユニタス・ログヴィレッジ』

<http://www.unitas.co.jp/>

ログハウス(サウナ付き)ホームページ参照

倶知安町ニセコ高原ひらふ

TEL 0136-23-4111

当日の予定時間割

9月7日	11:00	現地集合場所については後日連絡
	13:00	ラフティング(約3時間の川下り)
	18:00	夕食(屋外)
	22:00	就寝
9月8日	6:00	起床
	7:00	朝食
	8:00	派遣候補学生オリエンテーション
	11:00	帰路

◇出欠のご返事は9月2日(月)まで、各クラブを通じて青少年交換委員会までお願いします。

(青少年交換委員会)

「ロータリーの社会奉仕に関する情報交換会」を開催します。

7月から9月にかけて地区内5カ所(滝川、札幌、余市、苫小牧、函館)でクラブ社会奉仕委員長さんを対象とした「社会奉仕に関する情報交換会」をグループ合同で開催します。

主旨と致しましては、年度始めに他のクラブの活動を知ることにより、地域社会が真に求めている奉仕活動を幅広く模索し、活動のマンネリ化を防ぐと共に、地域と

一体となったロータリー活動を社会に知ってもらうことにあります。また、会員数や予算の関係で実施が難しい事業に関してはグループ内での調整をはかる機会にもなります。

多くのクラブが参加され情報交換するとともに、親睦を深めていただければ幸いです。

(社会奉仕委員会)

2002年 第6回 障害者世界会議(DPI)を

支援しましょう

地区社会奉仕委員会は5月に開いた委員会で今年度の活動方針を決定しました。その中の一つに、資金的困難に直面し会議の規模を縮小せざるをえない「障害者国際会議」を支援することにしました。



この会議は4年に一度開催され、世界中からさまざまな障害者が集い意見交換し、障害者が生活しやすい社会づくりを健全者とともに考えるものです。会議を主催するDPIは現在120カ国以上が参加する世界最大のNGOです。

人はだれでも歳をとり、歳をとれば心身の状態は障害者と同じ状態になっていきます。障害はわれわれ健全者にとっても身近な問題です。

具体的な支援方法については、障害者国際会議事務局ともご相談し各クラブに書状をもってお願いいたします。ご理解ご協力を心からお願いいたします。

札幌大会の概要

日程 2002年10月15日(火)～18日(金)

会場 北海道立総合体育センターきたえーる

テーマ すべての障壁を取り除き、違いと権利を祝おう！

ガバナー事務所が身近になりました 地区のホームページを活用してください

文献資料室委員長 塚原房樹

ロータリーの世界もIT革命

情報技術の革新により、我々ロータリーを取り巻く環境も、特にRIと日本のガバナーの間、ガバナーとクラブの間の情報伝達の環境がすっかり変わってしまいました。そこでこの変化に対応するため、地区文献資料室が『RI2510地区』という当地区のホームページを開きました。

若い会員はコンピューターを使ってどんどん新しい情報を得ているにもかかわらず、ロータリーのことは何でも熟知している年配の会員がパソコンアレルギーのために情報音痴になりつつあるという実態が訪れています。

インターネットを見るだけなら実に簡単です。会社の人やお孫さんに頼むと一瞬のうちに誰にでも新しいロータリーの世界が開けます。操作方法もごく簡単です。ホームページのアドレスは<http://www.ri2510.gr.jp>です。ぜひアクセスしてください。ホームページから得られるメリットの一部を挙げてみます。

RIや地区の動向がタイムリーに紹介されます。

RI会長のテーマを始めガバナーの活動方針や地区の委員会活動が一目で解ります。公式訪問の日程や地区大会、地区の行事日程もご覧ください。

ロータリーがより身近に生活の一部となります。

従来は人より先に情報を持つことが権威の証でした。情報は上意下達方式でRI会長→ガバナー→クラブ会長→会員と順に伝えられました。しかしいまや24時間いつでも誰でも知りたい情報が平等に提供されます。

ロータリーに関することなら何でも解ります。

ロータリーに関するすべての資料が網羅されています。今までのように雑誌・文献・資料を探す手間が省けます。

ロータリーの輪が広がります。

国内のクラブをネット上で気軽にいつでも訪問できます。掲示板を通じて投稿も出来ます。地区のホームページ『RI2510地区』はロータリーの世界に新しく生まれた情報伝達装置です。これからはガバナー事務所からのお知らせも主にネットを通じて行われるようになります。まだ地区のホームページをご覧になっていない方はぜひ新しい体験をしてください。



ガバナー日記

運動不足と過労

私はバルセロナにおける国際大会（6月19日～29日）に出席する予定でいたが、残念ながら4月末から5月末にかけて体調がすぐれないため参加を取り止めた。

最初、医師である私にも体調不良の原因はわからなかった。ただ、振り返ると本年1月末からのアナハイムでの国際協議会に始まり、地区チーム研修セミナー、スリランカ第3220地区大会出席、会長エレクト研修セミナー、台北におけるRI会長会議出席、そして地区協議会と行事が目白押しで、これに私の専門領域の会議（冬季札幌がんセミナー、米国癌学会など）も重なって、2、3、4の3カ月間、土曜・日曜は一回の休養もとることも出来なかった。

それに私はこの数年、初心者ながら週末テニスで体を動かすことで体調を整えてきたのだが、最近はこの暇がなくなった。私の体調不良はこの過労と運動不足によるものだとようやく思い当たったのである。

身体の不調が精神的な不調にもつながる。事実、ロータリーの諸準備も大変だったし、自ら振りかざした大きな希望の前にいささか疲れが溜まってきたように思う。

原因がわかってから努めて時間的余裕を作り、そのお陰で気分的に大分楽になり、テニスなど肉体的トレーニングも再開した。また難しい仕事は地区幹事のみなさんをお願いすることで、ロータリーの7月の新年度に向けてようやく十分な体調で迎えることが出来たように思う。

みんなの意見交流の場を

みんながもっとよくロータリーを知ろう！ロータリーに関わる情報は、全会員がもっと身近に共有すべきではないだろうか。情報は、ガバナー補佐、地区委員長だけのものではないし、会長・幹事だけの独占物でもない。90%以上の一般会員がどれだけロータリーに関わる正しい情報を得ているかが活動をより高めるためにも大切なのだと思う。

クラブにはクラブ会報があるように、地区には地区会報があってもいいのではないか。地区会報に相当するのが月信であり、これに各会員がいつも目を通し、地区内の全てのことに関心を持っていただければいいと思う。TVが普及しインターネットが重宝されても、毎朝の新聞には目を通すように、月信はロータリアンにとってそのような必需的なものでありたいと思う。

7月1日、本年度の第1号（7月号）がようやく出来、直ちに発送した。竹原編集委員長の意図は単に情報伝達のための月信ではなく、会員相互の意見交流の場にもし、さらに読み易く親しみの持てるものを作りたいと願っている。このような試みを進めることは大変な苦勞であり、傍らで見ている編

集委員のご苦勞に頭が下がる思いである。7月1日夜は月信第1号の刊行を祝って、某所で編集委員を中心に地区幹事一同揃って楽しく乾盃！



非公式の公式訪問？

ガバナー公式訪問は、各クラブの合同例会の出席が原則となったので、71クラブの個別訪問は今年は26回の訪問ですむことになる。ということは従来の個別の公式訪問を受ける機会がなくなって残念に思うクラブもあるかもしれない。

第3グループのガバナー補佐（Assistant Governor ; AG）の辻野修さん（当別RC）は、合同例会を江別RC、江別西RCとの3クラブ合同で江別で行うことにしたために、ご自分の当別クラブにガバナーを迎えることが出来なくなりました。

辻野AGは当別クラブにも訪問して欲しいと言う。私は即座に快諾した。7月2日（火）、新年度に入って初めて自分で車を運転して当別RC昼の例会に出席していただいた。ちょうど、新入会員にロータリーのピンをつけさせていただく幸運にも恵まれ、クラブの明るく和やかな雰囲気が印象的だった。この訪問は既に決められたスケジュールのものでなく、いわば臨時的訪問なので「非公式の公式訪問」と言うのかもしれない。名称はともかく、時間さえ許せば私は従来通り出来るだけ多くのクラブを訪問したいと思っている（7月10日記）。



植島新会員にロータリーのピンをつける

ガバナー補佐会議

第1回ガバナー補佐会議が6月30日(日)12:00~16:00、札幌アスペンホテルにて開催された。6月30日の日付はまだ前年度であるが、日程の都合上岩城直前ガバナーのご了解を頂き、同日の開催となった。

ガバナー補佐会議は従来、年度始めと翌年1月と6月(任期交代の時)の計3回開催されている。ただ、ガバナー補佐は以前の分区代理と違って、非常に大きな責務を持つことになり激務が予想される。とくに今年度からガバナーがやらなければならない仕事の相当部分をガバナ

ー補佐にお務めいただくことになる。当日は地区運営に関し意見交換をおこなったが、とくに月信、地区会員名簿などなど新しい改革に向けてのホットな討論を基に今後の意見調整がはかられた。



手続要覧2001年の12ページには「喫煙は個人の健康に有害であることを認識し、会員ならびに来賓の各自は、国際ロータリーの名の下に開かれる会合およびその他の行事において、喫煙を控えるよう奨励される(RI細則2.040.)」。また、190ページにも「喫煙は個人の健康に有害であることを認識し、会員ならびに来賓は各自、RIの名の



のもとに開かれる会合およびその他の行事を通じ、喫煙を控えるよう奨励される」と認識されている。以上いずれも同じ文章であるが、喫煙に関してRIが一步踏み出した姿勢を示したことになる。少なくともRIの例会などにおける喫煙は、ロータリアンとして自粛するようつとめなければと思う。

向笠広次元RI会長 友人に感謝！

1982-1983年国際ロータリー会長向笠広次さんがRotary Winsom Reflections on Services (1991年)に英文で書いた文章に次のものがある。

「今から何十年前になるでありますでしょうか。私の心から敬愛してやまない眼科医の一人がロータリークラブへの入会をすすめに参りました。忙しい時間を毎週一回定期的に昼食例会に時間を捧げることは不可能だという理由で私は最初おことわりいたしました。しかしながら友人の再々なる勧誘に負け私はクラブに入会したのです。クラブに入会して、これまで私が断り続けてきた理由がなんとお粗末で愚かなことだったかを私は悔まずにはられませんでし

た。今、私はあらためて私を推薦してくれた友に心から感謝しているのです。なぜならもし私がロータリアンにならなかつたら、ちっぽけな専門の世界に身を置くだけで世界のいたる所に言葉を超え、宗教を超え、肌の色にこだわらない素晴らしい多くの友人達に出会うことが出来なかつたことだけは確信できるからです。皆様、よくお考え下さい—いまあらためて感謝するのです。私をロータリーに導いてくれた私の心の友に！！」

引用に値する言葉

「友情は、ロータリーを築く岩のように堅固な土台であり、寛容の精神は、ロータリーを結びつけるものです」

—ポール・ハリス、ロータリー創始者、
「ロータリーへの私の道」

ガバナー事務所にいろいろの質問や感想が寄せられます。その一部を紹介します(お名前、クラブ名は省略しております)。

Q. 会員の種類が2種類になることによる職業分類表の作成を、どのような分類表で行うのが1番よいのでしょうか。

A. 会員の種類が正会員と名誉会員の2種類となり、職業分類が適用されるのは正会員のみであります。在来職業分類は「アクティブメンバー、正会員」の他、職業分類を持たないシニア・アクティブ会員、パスト・サービス会員および名誉会員となっております。

2001年規定審議会で改正されたRI定款は会員の種類を正会員と名誉会員の2種類としたため、職業分類上正会員のみが職業分類の対象となりましたが、RI定款第5条第2節(b)では、クラブ会員50名までのクラブでは同一職業分類の会員を5名迄入会させることが出来、51名以上の会員を有するクラブはその会員総数の10パーセント迄入会させることができるようになりました。

クラブの職業分類表の作成には、在来のように無理した細分化は必要なくなりました。企業の相似又は関連した職業又は事務の区分を細分化する必要は無く、同一職業として5名迄または10パーセント迄入会させることができるように分類表を作製します。

Q. 2002年度より、DLPの本格的な採用と言われておりますが、DLPについて教えてください。また、DLPにより地区運営はどのように変わるのでしょうか？

A. DLPはDistrict Leadership Plan(地区リーダーシッププラン)の略称で、1997年より任意の採用でしたが、2002年度より義務採用と定められました。

DLPの採用により、ガバナーの下にガバナー補佐を置き、クラブの管理および地区委員会の管理の一部をガバナー補佐に委任することになります。

従来の地区委員会構成を見直し、委員会の新設と統廃合を実施致します。

ガバナー補佐と地区委員のリーダーシップと継続性を考慮し、3年間の留任が可能となりました。

また、ガバナーの公式訪問に関しても、クラブ例会を合同例会の開催としガバナーが出席するが、クラブ協議会の出席はガバナー補佐が出席することになりました。

各クラブの例会にもガバナー補佐は1年間に4回以上出席し、地区とクラブのコミュニケーションを円滑にし、地区運営の合理化と地区活動の活性化を図ることができま

す。

Q. メークアップについての質問ですが、地区の会議に2日間にわたって出席した場合メークアップは2回分になるのでしょうか？

A. 「ロータリークラブ定款」第8条(出席)に規定されておりますが、ガバナーの指示の下に開催された会議と解釈いたします。

2日間にわたる会議の場合、2回分のメークアップに相当します。ただし、3日以上にわたる会議においては日数に比例するのではなく、最高で2回分です。

Q. 新クラブ結成のときの入会金について教えてください。

A. 質問は創立会員(チャーターメンバー)の事案と思いますが、新クラブ結成の時の入会金、年会費、RI人頭分担当金、クラブ諸費用は、クラブ結成の設立総会の決議によって定められたクラブ細則による入会金、年会費、の定めによって支払う義務が生じます。

但し、新クラブは加盟が承認された日付後の半期まで会費支払いの義務を課せられないものとなっております。

※入会金及び会費

米国およびカナダにあるクラブで、少なくとも米貨25ドルの入会金、米貨40ドルの年会費を徴収しないクラブは、RI理事会がその加盟を認めない。

その他の国々では、ガバナーが、米国およびカナダの新クラブに対してRI理事会が決定した金額に等しい購買力のある金額によって新クラブの入会金および年会費を定めるものとする。

Q&A原稿募集

ロータリーの規則やクラブ運営についてなど、ロータリーに関するいろいろな疑問や質問をお寄せ下さい。

このコーナーを利用してお答え致します。

問い合わせは ガバナー事務所へ ファックス・Eメールでお願い致します。

“家庭奉仕について語り合いませんか”

家庭奉仕委員会 委員長
和田 壬三

1、家庭奉仕って何だろう

家庭奉仕に対する思いは、家族の構成、職業、地域、特に世代、などによって、異なるのではないかと。表面上は異なっても共通するのは、他人への思いやりの気持ちをどう家庭においても維持できるか、あるいは示すことができるかにあるのではないかと。家事を積極的に行うことが家庭奉仕か、思いやりだけで解決するのか、など様々であることが、本日の拡大家庭奉仕委員会の議論の中で明らかになりました。

この議論を踏まえて、当委員会は、外部から講師をお招きし、家庭奉仕について掘り下げて研究することにし、以下の日程でどなたでも参加していただけるオープン会議を開催します。参加者が多い場合は、ワークショップ方式で議論を集約することも企画しています。関心のある方は、事前に下記の連絡先に参加の意思をご連絡下さい。会場は第1回目は、下記会場にしますが、参加者が多数の場合は、第2回目以降は、変更するかもしれません。連絡は、月信および地区のインターネットに掲載して行いますが、下記連絡先にご確認下さい。

2、家庭奉仕勉強会

日程 第1回 8月17日(土) 午後5時

第2回 9月14日(土) 午後5時

第3回 10月24日(木) 午後6時

第1回(8月17日)の予定

- ① 場所 和田法律事務所
(札幌市中央区北4西6 毎日札幌会館
tel 281-0909 fax 271-4336)
- ② 講師 土橋信男
(前札幌市教育長、前北星大学学長)
- ③ 連絡先 和田法律事務所
(前記に同じ) 担当 伊勢

3、情報の発信

家庭奉仕に関係する注目すべき映画、ビデオ、テレビ放送、新聞、雑誌、小説などについての情報がございましたら、是非上記の連絡先にご連絡下さい。情報は、月信およびインターネットで直ちに開示します。

4、準備会参加者(平成14年7月4日開催)

小林博ガバナー、米山道男(地区幹事)、菅原剛太郎(社会奉仕委員)、大場公孝、長谷川美栄子、水野正純、高下泰三、和田壬三(以上家庭奉仕委員)

社会奉仕に関する情報交換会を開催

今年度の社会奉仕委員会の事業として、7月から9月にかけて区内5カ所(滝川、苫小牧、余市、函館、札幌)でグループ合同の社会奉仕に関する情報交換会開催を予定しており、まず、滝川IRC当番による第1、第2、第3グループ合同の情報交換会が7月13日(土)ホテルスエヒロで第2、第3グループガバナー補佐の出席のもと14クラブ33名の各クラブの会員参加で開催された。

対木地区委員長による効果的なプロジェクトの考え方と選択についての基調報告があり、参加クラブから過去3年間の奉仕活動と現況、継続事業についての意見交換が行われたが、会員数の減少と活動資金が問題点として提起されて

いた。

その解決策としては、他委員会、近隣クラブ、ボランティア団体、新世代との合同の事業が大いに検討されるべきであろう。更に活発な意見交換のなかで今年度新設された家庭奉仕委員会の活動にも多くの意見が出されていた。最後に地区委員会から10月15日～18日に開催される第6回DPI世界会議札幌大会(障害者インターナショナル)へのPRの協力と資金支援についても提案された。

なお、次回の情報交換会は8月31日(土)苫小牧で実施の予定である。

(社会奉仕委員 菅原剛太郎)



こしはサハリンから2名の女子学生

ロシアからの国際親善奨学生が到着

7月17日の朝、午前11時50分、ロビーで待っていた出迎え関係者の前に二人の明るく元気なロシアからの国際親善奨学生が到着出口のドアからにこやかに現れた。「コンニチワ!」「アリーサと申します、よろしくお願ひします」「リュエバです、ヨロシク」。

サハリン国立総合大学で日本語を専攻している二人は、既に日常会話以上に日本語を身につけているが、これから約3カ月、IAYで学んで更に日本語をレベルアップする予定。

二人のホストクラブは、アリーサが札幌真駒内クラブ（ホストファミリーは丸山淳士会員）、リュエバが札幌モーニングクラブ（同じく田中燈一および関口清会員）である。

二人により幅広い経験をしてもらえる

ように、他のクラブからの招待が期待されている。その場合には、二人の顧問ロータリアン（アリーサが上田正佳会員（電831-9977：勤）、リュエバが滝沢広忠会員（電386-8111：勤））または松下文芳会員（電382-2084：勤）へご一報を。

（国際親善奨学金委員会）



左からリュエバさん、土橋委員長、アリーサさん 仲の良い2人



クラブ活動 紹介

余市の新世代たちと再会を喜び合う！

2002年7月1日（月）小林年度がスタートした当日、5人の交換留学生は余市を訪れ、見事に民間大使の大役を果たして参りました。

皆様ご存知のように、余市町は高校生による大麻事件で町全体が重苦しい雰囲気で当該の高校の先生方のご苦労は想像を絶するものがございました。

そんな時、ロータリーとして何か出来ないだろうか考えた余市ロータリークラブ（佐々木忠男会長）は高校生同志、明るい未来を語り合うパネルディスカッションを計画し、4月24日に200名に余る参加者の熱い議論の中で新世代の持つ未来・希望・夢の素晴らしさを改めて認識した次第です。翌日、北星余市高校で交換留学生との

交歓授業が持たれ、大好評でした。アンコールの要請に応じて今回の訪問が実現しましたが、生徒達は写真のようにファミリーな間柄になり、Eメール番号を教えあったり、新しい友情が出来上がったと思えました。明るいイメージが戻り、地域の活性化に貢献した余市ロータリークラブの功績は大きく、フェアウェル昼食会に出席した安田巨新会長は地区の支援に深謝して下さり、これからも地区と手を携えて頑張っていきたいと思います。送りいただいた駅頭で誓い合い、意義深く爽やかな訪問だった事を報告申し上げます。

（リポーター 新世代委員長 奥貫一之）



交換留学生達とロータリアン（右から奥貫委員長、3人目安田会長、左端荒木会員）



交歓授業風景（右から3人目がニコルさん札幌南RCホスト）



高校生達と5人の留学生（右からニコル、ナティカ、カイル、タクロウ、テニールの皆さん）

「苦小牧市クリーン町宣言」 中学1年生からの提言「〒053」

苦小牧東RC 会長
見玉 和雄

苦小牧東RCでは従来、社会奉仕委員会として環境保全をテーマに市民参加型の行事を行っております。今回は市内の中学1年生を対象に、地域における環境保全をテーマに標語を募集致しました。結果232作品が寄せられました。多くの応募作品のうち、14点が優秀作品に選ばれました。これらの優秀作品の中のことば「〒053」

を苦小牧市のシンボルマークのひとつに位置付け、標語を通して啓蒙を広めていく事を約束しました。

市民からの関心は高く、NHK胆振日高地方「いぶりDAYひだか」翌日には「おはようほっかいどう」番組に全道放送され、北海道新聞、苦小牧民報などに幅広く取り上げられました。

2002年(平成14年)7月2日(火曜日)

山下さんら14人表彰

中学生環境保全 立って看板を設置
標語表彰式



環境保全標語で優秀作品を表彰

苦小牧東ロータリークラブが六月十九日、市内のフジテレビホールにて「ホタル」行われた。市内各中学生環境保全標語の表彰式、中学校からの二百二十作品の表彰式が行われた。

山下さんは、思いのままに書いた作品が受賞できたことに驚いたと喜び、中学生を対象とした作文感想、「これききかけにや絵画などのコンクールを行っており、市民の環境保護参加してみたいと考えている。今回の標語募集は初めての取り組み。優秀作品は、市内五カ所に立て看板として掲げる。受賞者は次の通り。

から五月末まで、中学一年生を対象に行なった。光洋中の山下はるかさんの「絶対上塗りしやいけないの地球。壊すか守るか人間次第や明野中の花崎加奈さんが考えた「かほんじつわりなとろろ(053)」。中、細川湖央(沼ノ端)の町」など、見る人に地球や地元への愛着を高めさせるユニークな標語もあつた。生中、巨川結野(愛宕中)。

郵便番号 〒053 に いろいろなし

ゼロ ゴミ

〒053 の町 苦小牧

タバコの吸い殻

空き缶のポイ捨てやめて

ゼロ ゴミ ゼロ ゴミ
053 053

クリーンな町 苦小牧



- | | |
|--------|-------|
| ①明野中学校 | 花崎 加奈 |
| ②植苗中学校 | 広瀬 陽輔 |
| ③弥生中学校 | 土居真奈美 |
| ④緑陵中学校 | 千葉 勇大 |
| ⑤光洋中学校 | 山下はるか |

苦小牧東ロータリークラブ

GSE 派遣締め切り迫る

2003～2004年度GSE派遣団員の公募締め切りは8月末日です。

2004年2月中旬から3月中旬までの35日間、フィリピン3830地区でロータリー財団の負担で研修します。

募集人員は4名で25～40歳の男女。

詳細はGSE委員長(山名善久)に。

TEL011-662-5334

おにぎりに 感激

テレビのアナウンサーがある女優に次のような質問をしていた。「もう死ぬとわかったとき最後の晩餐に何を食いたいですか」。その女優は一瞬途惑った後、「私はおにぎりを食いたい」という。豪華なメニューと予想していたアナウンサーはいささかの外れの返事を意外に思ったかもしれない。でも、その女優は「おにぎりはおいしただけでなく情がこもっているのがありがたいと思います。食するときいつも感謝の気持ちで涙が込み上げてくるのです」と。

札幌はまなすRC

創立10周年

記念式典のご案内

日 時 平成14年9月16日(月)
休日

登録開始 午後2時30分～

式典開始 午後3時30分より

場 所 札幌サンプラザ

(北24条西4丁目)

☎011-758-3111

登録料 10,000円

登録締切 8月20日(火)

札幌はまなすRC

TEL 011-736-6616

FAX 011-736-8322

実行委員長 坂田 博

亭主の社会奉仕・女房の社会奉仕

佐々木敦 (札幌真駒内RC)

今の時代のキーワードのひとつに「ボランティア」がある。私たちはロータリーを通じて奉仕活動を進めているが、一方で、少しでも生活しやすい社会への想いや、趣味の延長からなど理由は様々であるが、ボランティア活動に参加し活発に活動している人たちがいる。ボランティアの会がNPO法人になるのも珍しくない。

私の妻もいくつかのボランティア活動をしている。一つは、南区の介護老人保健施設へ週一回通っている。介護を要するお年寄りにとって大事な手先を使った作業訓練のお手伝いや、食事のお世話など。二つ目は、清田区ホタルの会、子供たちと区役所裏の池に蛍の幼虫を放流したり、山部川に蛍を甦らせる活動をしている。冬の間家で蛍の幼虫に毎日水を換えて餌（カワニナ）をやって育て、初夏に放流する。幼虫はきれいな川でないと生きられないので、山部川の清掃も大きな仕事だ。三つ目は、

バイオリンの会。プロ、アマ10人ほどの室内楽団「ブーケ」というグループで、いろいろな施設の慰問をしている。毎週の練習も結構きつい様だ。

主婦業の傍ら活動をすることは大変な様だが、施設の人たちのうれしそうな笑顔や、蒸し暑い夏の夜孵化して飛び立つ蛍の淡い光を見ると苦労も吹き飛んでしまうという。

私たちロータリアンにとって社会奉仕はおおきなテーマであり、おおきな活動をしているところではある。しかし、身近なところでいろいろ難しい状況の中、頑張っている市民や、グループがあるということ、そしてこれからの時代、共に大切な活動であるということも、よく認識したうえで、私たちロータリアンの活動も進めていくべきであろう。



光る姿 早く見たいね

■ホタルの幼虫放流

【清田区】清田区ホタルの会（田口春男会長）と同区内の平岡小児童が七日、清田区役所裏の人工池に、イケホタルの幼虫約二千八百匹を放流した。写真。

同会は一九九八年から毎年、会員が育てた幼虫を、この池に放流している。今年はこの日から来週末までに過去最多の四千三百匹を放流する計画だ。

この日、放流した約二千三百匹は、同会が昨年九月、平岡小にプレゼントし、五年生の飼育委員が育ててきた幼虫。飼育委員の七人は緑コップを使い、体長一・五センチの幼虫を静かに池の中へ、池底に沈んでいく幼虫を見ながら「光るホタルを早く見たい」と目を輝かせていた。

当別ロータリークラブ例会場（毎週火曜日12時30分）
 メーカーお持ちいたしております



田西会館

石狩郡当別町弥生1091番地 ☎ (01332) 3-4050

“物から心へ”

相馬哲也 (小樽南RC)



2月に行われたペッツにおいて、小林ガバナーの月信に対しての考え方、すなわち月信を通じて会員相互の情報交換・意見交換の場として、従来のトップダウン方式からボトムアップ方式に切換えとともに、質量とも充実したものにし、月信を通じ研修・研鑽の目的のもとに活用を図りたいとお話に感銘を受けました。

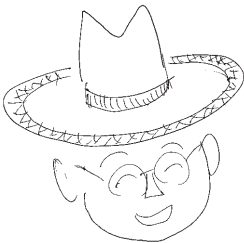
私は18年間ロータリーに在籍しておりますが、奉仕とは一体どうあるべきかを思いつづけておりました。入会当時と現在とは、時代の推移もあり、奉仕活動そのものが変わって

いるように感じます。今こそ「物・お金の奉仕」から「心の奉仕」に考え方をシフトする事が、今後のロータリーとして続けられる奉仕活動ではないかと思っております。併せて単独クラブではなく、近隣クラブと一緒に奉仕活動をする時期ではないでしょうか。一匹の魚を与えるのではなく、魚の捕り方・工夫を教えることも奉仕活動の一つと考えております。その観点から当クラブでは、母が子に子守唄代わりに本を読み聞かせる「ブックスタート」を今年度事業として行います。

物の奉仕から心の奉仕へ変換という私の私見に対し、皆様のご意見、ご感想等いただきたく投稿いたしました。月信を媒体として、ぜひ意見交換をいたしませんか。

ニコニコボックスの発表を楽しみました

阿部 弘 (札幌北RC)



2001年度の親睦活動委員会の一員として、ニコニコボックスの発表をさせていただき、多くのことを学び、楽しませていただきました。ロータリークラブ会員として新米の私ですが、感じたことを述べさせていただきます。

発表にあたって私がもっとも注意したことは、福田十太郎委員長長の“御寄附をいただいた方の身になって発表すること、心から感謝の念をこめて発表すること”という教えでした。はじめは、御名前を間違えないで発表することに精一杯でしたが、そのうちに難しい字の御名前の方には、一言コメントを言いたくなり、つい余計なことを口走るようになりました。

そしてある日、佐藤千壽氏の著書「ようこそロータリーへ」を読んで、目からウロコが落ちました。それには、“ニコニコボックスは皆で楽しく笑うためにある。係りは皆を笑わせなければならない……。”とありました。それ以来、私は皆さんを楽しませるには少々ことは口走ってもよい、楽しい雰囲気ので発表できればよい、と考えるようになりました。

以下、私が感じたことや心がけたことを述べさせていただきます。

きます。①ニコニコボックスは皆で笑うためにあるのだから、大いに笑っていただくよう心がけました。②御寄附された方が何を言わんとしているか、その意をくんで、ときにコメントを加えさせていただきました。③拍手は、御一人ずついただくようにしました。④ほほえましい内容や楽しい内容のときには、思わず嬉しくなり、つい楽しいコメントを口走りました。⑤悲しい内容のときには、拍手をひかえさせていただきました。⑥受付では、入場する皆さんに、さりげなく御挨拶して、自然にニコニコボックスへ寄っていただく雰囲気をつくるよう努力しました（目と目が合ったということでニコニコボックスへ寄って下さった会員もおりました。）

ニコニコボックスにより、会員の方々の楽しい出来事がわかり、意外な(?)趣味がわかり、御家族の様子もわかり、御仕事の発展ぶりもわかります。まさに、会員の交流の場であり、情報交換の場でもあります。発表には少々時間をさいてもよいとは思っております。そして何よりも、愛嬌とユーモアをもって発表することが大切だと思います。

一年間、ニコニコボックスを発表する機会を与えていただき、ありがとうございます。一番楽しんだのは私でした。

小林博『世界が研究室だった』を読んで

宮田昭一 (苫小牧RC)



大学に入って間もない頃、右から2人目小林ガバナー、左から2人目筆者

著者の小林博会員は当地区の現ガバナーだが、かつては北大でともに学んだ仲間である。もう50数年のお付き合いとなる。卒業後小林君は癌研究を専攻したが、今回彼が今まで訪ねた外国の街での思い出や彼の地で思った日本のことなどのエッセイを纏めた文庫本サイズの本(202頁、頒価600円)を自費出版した。

いずれも歯に衣をさせない真実を述べられているが、何の高ぶりもなく、謙虚そのもので、冷静な目で坦々と述べられ、文章も気どらず読み易く書かれ彼の人柄がにじみ出ている。ロータリアンとして、ロータリーの魅力は「異った考え」をもった多種多様な人が沢山いるからという考えにも私は同感である。ロータリーにかかわる記載も多く地区ロータリアンにご一読いただければと思う。丸善札幌支店と北大生協でのみ購入できると聞く。ガバナーとしての活躍を期待している。

会員全員が増強委員長のつもりで

川田憲秀 (白老RC)



地区の為・国際ロータリークラブの為に会員増強が弛調されています。現会員でさえ、退会の申し出があり新会員の確保など大変困難な時代になっています。今年度の国際ロータリークラブの会長である、ピチャイ・ラタクル会長は「慈愛の種を播

きましょう」と云われました。播種と収穫は関係はありますが、深い意味の違いがあると思いました。いまどきの世相は、収穫の量が競われております。種を播くことをせずに、収穫ばかりが要求をされており、やがて、その畑は不毛の土地となります。元肥をしっかりと入れて、種を播き、雑草を取り、愛情をいっぱい掛けてやっと収穫が出来るのです。2002年～2003年は、クラブの会員全員が会員増強委員長のつもりで、全員が毎月一人以上の友人にロータリー

クラブの話かけることを、各クラブの目標に掲げることは、いかがかであろうかと考えます。入会をしなくても、話かけましたという報告を受け、例会で会員の拍手をもらうようにするという企画を立ててはいかがでしょうか……ロータリーの心・会員相互の信頼・地域社会に対する貢献の数々・国際的にポリオの撲滅・紛争地域の地雷撤去の問題などを語り、ロータリーの精神を伝える努力を広げることが大切だと思います。ただし、地域社会においても一般市民の方々へ眼に見える貢献も欠かすことができません。話をした会員は例会で報告をしていただき、紹介し会員の拍手を受け、プロ野球の選手のヘルメットにホームランの数のシールが貼っているように……それがロータリーや地域社会に対する貢献であり、結果として会員の増強につながっていくようにしたいと思います。収穫は結果……まずは、丁寧に種を播くことと思います。会費の負担感も減らすことが出来れば、素晴らしいと思います。

地区目標に賛同して

神部洋史 (滝川RC)



私たちのクラブは今年で創立45年になり、また会員数113名の大所帯です。ですから会長になるのも大変名誉な事だと思います。第2255回と語呂もよく本年度の第1例会は7月4日無事終えることができました。会長としての挨拶は、ラタクルRI会長紹介とテーマ、小林

ガバナーの紹介と地区重点目標を説明いたしました。特に「慈愛の種を播きましょう」というターゲットは地区の四つの柱からなる「……に慈愛の種を播きましょう」の重点目標とまったく同じ考え方から作られた事を強調させていただきました。

さらに日常の心がけとして「慣習にとらわれない運営」「例会中の禁煙」また「インターネットコミュニケーション(IC)の普及」「月信の投稿と全員購読」「地区内会員の親睦と地区の活性化のための顔写真付き地区会員名簿作成」などを話しました。

既に滝川クラブはこれらの事について会員の周知をもって、積極的に地区に賛同して実行していることは、ご承知の通りであります。

一部にこれらの目標について問題提起しているクラブがあることは誠に残念ではありますが、「ボトムアップに……」という考え方からすると、いろんな考え方があって、議論することがあって良いのかもしれません。しかし決まった目標に従わないのは如何なものでしょうか。

滝川クラブではホームページ(HP)を地区内では最初に立ち上げたクラブの一つです。今年は自分のクラブだけではなく地区のHPの作成をさせて頂く事になりました。こんな機会はめったにないことかもしれませんので、大いに仕事をさせて頂きたく所存です。

○滝川ロータリークラブ URL <http://www.rotary.gr.jp/>

○RI第2510地区 URL <http://www.ri2510.gr.jp/>

生活習慣病

生活習慣病はむかし成人病といわれ、がん、心筋梗塞、脳血管障害、糖尿病など生活習慣との係わりの深い病気をよんでいます。これらの病気は親から受け継いだ遺伝的背景によることもあります。主な原因はやはり生活環境です。ですからこれらの病気の予防には毎日の生活習慣の点検が大切です。遺伝に係わることは変えませんが、生活習慣は必ず変えられます。適切な生活習慣をとることで、生活習慣病をある程度予防し5年でも10年でも元気に長生きできたらこんな素晴らしいことはないでしょう。国際機関で推奨していることをまとめますと、要は次のことの実行です。

1. タバコは控える
2. 食べすぎ、飲みすぎない
3. 野菜・果物を欠かさない
4. ストレスをためない過労にならない
5. 身体をよく動かす(運動)
6. 医学的チェックを早目に受ける

連絡先：財団法人 札幌がんセミナー 札幌市中央区大通西6丁目6 北海道医師会館6階
TEL:011-222-1506/FAX:011-222-1526/E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp
URL:<http://www.phoenix-c.or.jp/scs-hk/>

広告

事務所だより

■ガバナー公式訪問が7月21日（上磯・江差・松前クラブ合同）より開始されました。

8月には6回の公式訪問が予定されております。いずれも合同例会となっておりますのでご協力をお願い致します。

■ガバナー補佐会議（第1回）が6月30日に開催されました。ガバナーとガバナー補佐の役割分担（クラブ訪問の回数、クラブ協議会への出席など）と今年度の活動目標についての確認など活発な論議がなされました。

■地区委員会へのお願い

地区委員から地区内クラブへの通知は、ガバナー事務所が印刷・発送業務を行います。委員会内の資料作成および連絡に関しましては、委員会内で行って下さい。委員会のガバナー事務所での会議につきましては、事前に日時をご連絡下さい。なお、午後5時以降および土・日曜の開催は原則として避けて下さい。ご協力お願いします。

掲示板

例会変更

小平RC

8月16日(金) 休会*

滝川RC

8月15日(木) 休会

8月22日(木) 創立記念夜間例会

江別RC

8月 8日(木)

19:00 点鐘

20:00 「蛭を見る会」へ移動

場 所：四季の道（若草町4番地）

8月15日(木) 休会*

当別RC

8月 2日(金)12:00～

道民の森「IMリハーサル例会」

8月13日(火) 休会*

8月20日(火)→8月19日(月)

に振替

倶知安RC

8月11日(日)14日(水)の振替

(ポテトフェスティバル チャリテ

ィーバザールの協賛)

8月21日(水)

移動例会(家族参加のパークゴルフ大会)

小樽南RC

8月 9日(金)

18:00点鐘

(第3埠頭観光船乗場口ビー)

納涼食会：祝津青塚食堂

(会費3000円)

8月16日(金) 休会*

小樽銭函RC

8月15日(木) 休会

長沼RC

8月12日(月) 休会

室蘭東RC

8月14日(水) 特別休会(お盆の為)

8月21日(水) 18:30～ 納涼例会

会 場：市民会館

苫小牧東RC

8月 8日(木) 夜間例会

17:30 点鐘

18:00 アフリカコンサート2002・

ジャグナルin苫小牧

(18:30～21:00)

8月15日(木) 休会*

苫小牧北RC

8月13日(火) 休会*

8月27日(火) 夜間移動例会

18:00 点鐘

会 場：「金太郎の池」

～焼肉・ビールパーティー

事務局変更

上磯RC

新事務局：

函館市富岡町1丁目52-20-201

竹原力也方

Tel/Fax 0138-45-5290

* 定款第5条第1節に基づく休会



イトーヨーカ堂
かの屋

シニール石油 ● 札幌北広島環状線
北1条橋
石狩街道
至札幌市街

4丁目
3丁目
2丁目
1丁目

●営業時間／17:00～23:30(ラストオーダー23:00)
●定休日／毎週月曜日

〒001-0856 札幌市北区屯田6条3丁目8-4
TEL:011-770-7778 FAX:011-770-7775
http://www.gurupita.com/clients/0001094048/

中島公園と豊平川に囲まれた
四季が薫るホテル。



ホテル ライフォート札幌

〒064-0810 札幌市中央区南10条西1丁目 [中島公園駅]
TEL (011) 521-5211代表 FAX (011) 521-5215

ホームページアドレス <http://hotel-liffort-sapporo.co.jp>



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT
2510
 2002~2003年度
地区大会
11/16・17
 ■記念ゴルフ大会／10月6日
 ■記念囲碁大会／11月10日

今年度の地区大会の日程が決定。
 年に一度、地区内ロータリアン
 3,600人が集います。あなたの
 11月16日・17日は実りある
 2日間となります。



慈愛の種を播きましょう

8月より登録開始!

■登録料

- 会員 ————— 13,000円
- 家族 ————— 10,000円
- 新世代 ————— 5,000円
- RI会長代理
歓迎夕食会 — 10,000円
- ゴルフ ————— 5,000円
- 囲碁 ————— 4,000円

■大会プログラム(予定)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 大会1日目 11月16日(土)
〈北海道厚生年金会館〉 | 大会2日目 11月17日(日)
〈北海道厚生年金会館〉 |
| ●11:30 登録開始 | ●8:00 登録開始 |
| ●12:30 会長・幹事会 | ●9:00 大会開始 |
| ●14:30 各委員会活動報告 | ●11:00 記念講演会
(講師:アグネス・チャン) |
| ●16:00 記念フォーラム | ●13:00 記念懇親会
(15:00 終了予定) |
| ●19:00 RI会長代理ご夫妻
歓迎晩餐会 | |

表紙顔写真(第2510地区クラブ会長)紹介(敬称略)

深川RC 村中俊二	羽幌RC 榎原照夫	妹背牛RC 梅沢見堂	小平RC 新名秀雄	留萌RC 大沼哲郎	赤平RC 赤川清介	芦別RC 北 正信	砂川RC 北谷好文	滝川RC 神部洋史
美瑛RC 大竹繁夫	江別RC 西村 孚	江別西RC 品川昌典	岩見沢RC 小林弘明	岩見沢東RC 坂田知樹	栗沢RC 本田義晏	栗山RC 北川清則	当別RC 泉亭祐司	札幌RC 荒 紀男
札幌あけぼのRC 安澤正美	札幌はまなすRC 北川敏夫	札幌北RC 片岡是充	札幌エーデルRC 井野 智	札幌西RC 高下泰三	札幌西北RC 三上直彦	札幌手稲RC 中川喬雄	札幌東RC 南原康二	札幌清田RC 阿部哲夫
札幌幌南RC 砺波 寿	札幌真駒内RC 森谷明弘	札幌南RC 中島一郎	新札幌RC 五十嵐勤	札幌大通公園RC 木津敏彦	岩内RC 大橋由政	倶知安RC 西勝照平	小樽RC 丹呉幹彦	小樽南RC 相馬哲也
小樽銭函RC 長尾繁範	蘭越RC 高橋一郎	余市RC 安田 亘	千歳RC 村松克重	千歳セントラルRC 田口 廣	恵庭RC 早瀬源一	北広島RC 真木孝男	長沼RC 三輪崇穂	由仁RC 本間好道
えりもRC 荒木義広	三石RC 出口弘史	様似RC 坂本好則	静内RC 嵐 忠一	浦河RC 大山勝美	伊達RC 中井英光	室蘭RC 牧野 嵩	室蘭東RC 前田康博	室蘭北RC 村井玄乙
登別RC 高橋恒夫	洞爺湖RC 川南明則	函館RC 加藤健太郎	函館亀田RC 中村泰三	森RC 伊藤 進	七飯RC 木宮正樹	長万部RC 片山幸夫	江差RC 横内隆文	函館五稜郭RC 能戸 彰
函館東RC 吉川達也	函館北RC 小笠原孝	上磯RC 増田幸久	松前RC 本間靖夫	白老RC 高石誠次	苫小牧RC 今野陽三	苫小牧東RC 児玉和雄	苫小牧北RC 紺野誠一	

国際ロータリー第2510地区 2002-2003年度 ガバナー月信

発行人 2002-2003年度ガバナー 小林 博
 発行元 国際ロータリー第2510地区
 2002-2003年度ガバナー事務所
 発行日 毎月1日発行 年12回
 編集委員 ◎竹原 巖 (地区幹事) 委員長
 大田すみ子 (地区幹事)
 熊谷 満 (地区幹事)
 脇田 稔 (地区幹事)
 米山道男 (アドバイザー)
 松木 新 (アドバイザー)

事務局 札幌市中央区大通西6丁目
 北海道医師会館6F
 TEL 011-219-2510 FAX 011-222-1526
 E-mail scs-hk@phoenix-c.or.jp

8・9月地区カレンダー

8月 会員増強および拡大月間			9月 新世代のための月間		
日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	木	インターアクト韓国訪問(8/1~5まで 計30名)	1	日	
2	金		2	月	札幌北RC公式訪問(12:30)
3	土		3	火	小樽RC・小樽南RC・小樽銭函RC公式訪問(12:30)
4	日	財団地域セミナー・ポリオ撲滅キャンペーンセミナー(東京)	4	水	札幌はまなすRC・札幌モーニングRC公式訪問(7:30)
5	月		5	木	江別RC・江別西RC・当別RC公式訪問(12:30、江別)
6	火	七飯RC・森RC・長万部RC公式訪問(18:30、七飯)	6	金	
7	水	白老RC訪問	7	土	余市RC・岩内RC・倶知安RC・蘭越RC公式訪問(12:30、余市) Jr.クラスライラセミナー(札幌市NTTセミナーセンター14:00~)
8	木				
9	金		8	日	Jr.クラスライラセミナー 由仁RC10周年記念式典
10	土				
11	日		9	月	
12	月		10	火	札幌西RC・札幌あけぼのRC・札幌西北RC・札幌手稲RC公式訪問(12:30)
13	火	お盆休み(13-16日)	11	水	
14	水		12	木	千歳RC・千歳セントラルRC公式訪問(12:30)
15	木		13	金	羽幌RC・小平RC・留萌RC公式訪問(18:00、羽幌)
16	金		14	土	第3グループIM(道民の森研修センター及び野外)
17	土	家庭奉仕勉強会(和田法律事務所)	15	日	
18	日		16	月	札幌はまなすRC10周年記念式典
19	月		17	火	
20	火	浦河RC・様似RC・えりもRC公式訪問(12:30、浦河)	18	水	
21	水	静内RC・三石RC公式訪問(12:30、静内)	19	木	
		札幌セントラルRC認証伝達式(札幌プリンスホテル)	20	金	
22	木		21	土	岩見沢RC・岩見沢東RC・美唄RC公式訪問
23	金		22	日	シニアクラスライラセミナー(札幌市JR研修センター) GETS(東京)
24	土	会員増強セミナー(札幌ガーデンパレス)			
25	日		23	月	
26	月		24	火	
27	火	芦別RC・赤平RC公式訪問(12:30、赤平)	25	水	
28	水	室蘭RC・室蘭東RC・室蘭北RC公式訪問(12:30)	26	木	
29	木	伊達RC・洞爺湖RC公式訪問(12:30、伊達)	27	金	
30	金	米山評議委員会(東京)	28	土	
31	土	社会奉仕に関する情報交換会(苫小牧)	29	日	
		GSE派遣団員応募締切	30	月	



小林ガバナー幸子夫人が丹精こめて育てたバラの花